

ふじい
あきこ

with 秋山 道夫

成年
コミック

ダブルオー スリー

III

愛欲の黄金律



どれを読んでも面白タイム

WANI MAGAZINE COMICS

小鉄の大冒険①～⑦	MEE
燃えよ鉄人 全4巻	MEE
えっちーず[etji:z]①～④	陽気婢
霊能探偵ミコ①～⑥	井荻寿一
DRAGON ERASER①～③	時坂夢戯
「感じる年頃…」「愛♥したい」全2巻	相沢早苗
「恋する方程式」「少女発熱」	文月晃
TWIN SPARK GIRLS①②	桐生知彦
Miss Moon	飛龍乱
少女幻想怪錦絵	えのあきら
星に願いを①②	天竺浪人
ABILITY①	MARO
〇〇(ダブルオー)背徳の引力	ふじいあきこ
〇〇Ⅱ 純潔の反作用	ふじいあきこ
〇〇Ⅲ 愛欲の黄金律	ふじいあきこ
ときめきの引力	大塚ぼてと
めぐりくるはる①②	OKAMA
HANA-BIRA	川本貴裕
陽のあたる場所	華沢れな
恋という名の病	華沢れな
水の誘惑①②	氷室芹夏
神様の言うとおりに	RaTe
さすらいナース純情派	越野卯月
SPEED①②	山本賢治
シノピノサクラ	かるま龍狼
メロドラマティック	玉置勉強
LIZARD KING①	馬場康士
スチームガール	うらまっく
ラブスナイパー	佐野たかよし
緊急入院三泊四日	板場広し
薔薇の雫	中島初美
ドキドキトラベル	マーシーラビット
東京夜空	夏蜜柑
SWEET COMPLEX①②	仙台魔人
ひまわりの咲く店	伊武秀吉
熱い蜜の扉	南智子&きょん
メイドDEマーメイド	中村みずも

特選コミックス

秘宝KAN	アンソロジー
天界公路①②	琴吹かづき
可愛い教え子	菓子山美里

ダブルオー スリー

愛欲の黄金律

III

ふじい
あきこ

with 秋山 道夫



ダブルオー スリー

III

愛欲の黄金律

ふじい
あきこ

with 秋山 道夫



C O N T E N T S

COOK ~甘美な晚餐~ ————— 3

BOOT ~踏みしだく戦慄~ ————— 27

WOOD ~追憶の樹の下で~ ——— 49

ROOF ~星空の誘惑~ ————— 73

BOOK ~官能の頁~ ————— 95

MOOD ~蠱惑の旋律~ ————— 119

DOOM ~狂艶の終幕~ [前編] — 143
[中編] — 167
[後編] — 175

あとがき ————— 197

●この作品は「ヤングHIP」'98年7月号～'99年3月号に掲載されたものを加筆収録いたしました。





あ…

ああっ

せ…せんせ
やめてえ…

~甘美な晚餐~

Cook



ああ
いやあ



あなたあ
やあ…見ないでえ

泣いちやダメ
せつかくのキレイな
デコレーションが
台無しよ…

唯！

でも…

涙の塩っ気が
隠し味に
なるかしらね？

ほら…できあがり
素敵よ…唯さん

紅潮した肌に
白いクリームが映えて
とってもキレイよ

う…

やあ…

でも…
まだ何か
足りないわ
ねえ…

ああ
そうだ

リキュールを
忘れていたわ



ふふ…
じっとしていないと
粘膜から吸収して
悪酔いしちゃうわよ

あ…やあつ
そんなトコ…ッ

奥の奥まで
飲み干してあげる

おっぱい
干杯

おっぱい

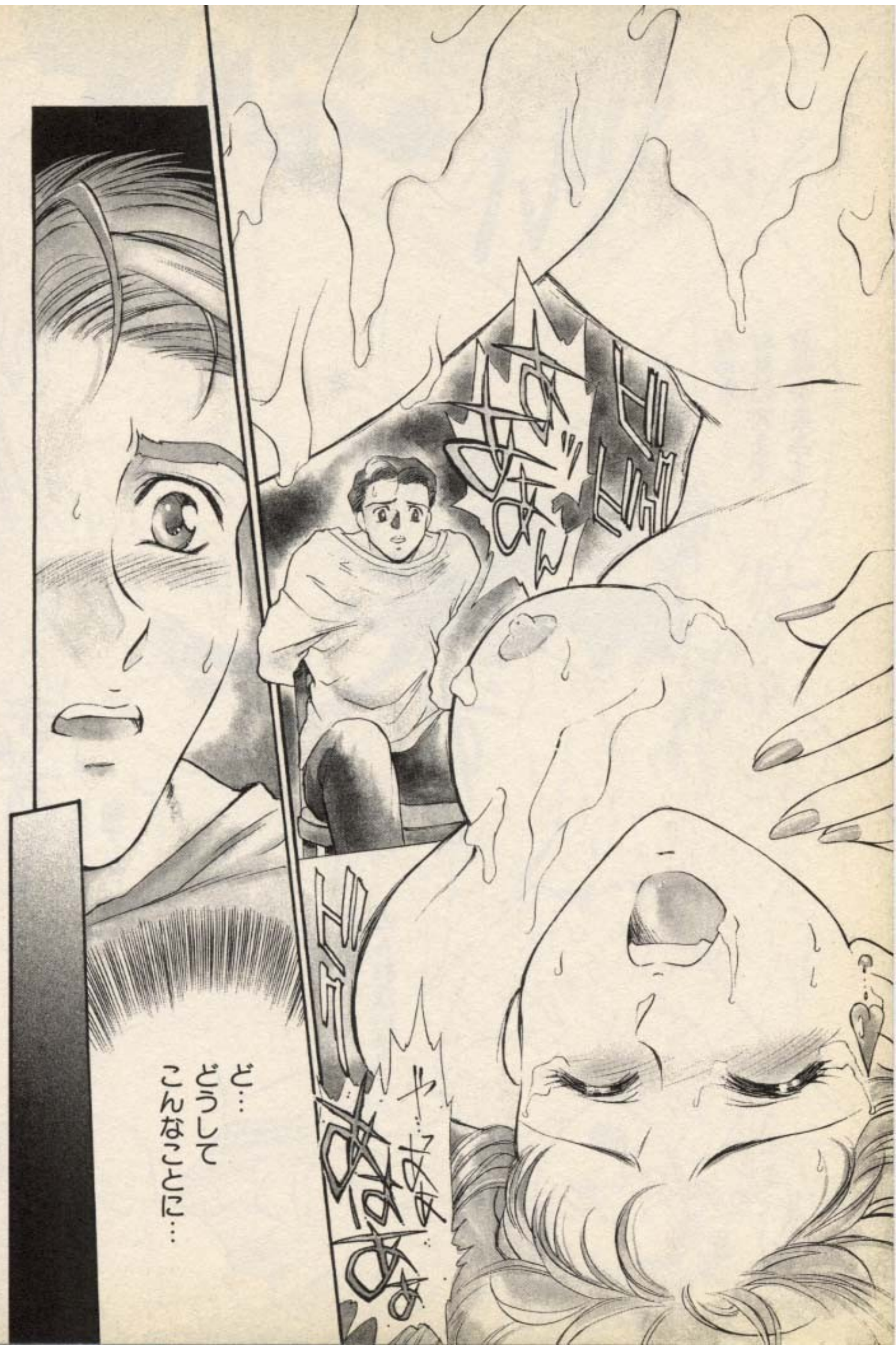


ああら
お尻の穴まで
お味が染みて

先生やだ
恥ずかしい……ッ

いやりやあ
そんなトコ
舌入れないでエ

あ



ど…
どうして
こんなことだ…

ゴメンね〜
また今日も
変な味で〜

ううん
あたし決めたの
お料理教室に
通うわ

あなたに
美味しいもの
食べさせたいの

そんなことないよ
愛情こもってて
美味しいよ

まやあ



元氣ないわね
唯さん
…傷が痛むの？

見てらした
んですか

こんなに
キレイな
指なのに…
可哀想

いえっその
違うんです

あたし お料理
下手だから…

夫に美味しいもの
食べさせたいん
ですけど
どうしたら…

そうなの
……

じゃあ…
手助け
してあげる

お宅にお邪魔して
いいかしら？

本当ですか？
嬉しいですよ



思つた通り
喰いしん坊ねえ

やあ…
せん…せえ
それ以上
したら…もう

イ
・
・
・
ク



な…

なんてことを…!

いいわよお
そのアクメ顔

やっぱり唯は
イヤラシイ
牝犬だわ

あ…あ

あら…
わからなかったの?
夫のクセに

私は一目見て
わかったわよ
この娘は絶対
素敵な愛奴に
なるって…ね



そこで
見てなさい
可愛い妻が
貪欲な性奴になる様を



ホラ 唯
どうしたいの？
言ってごらんなさい



ああ…コレ
食べたあい



…唯…ッ

ああん…もう
我慢できなあい
食べさせてえ

ふふ…いいわよ

ほおばらせてあげる





さ
あがれ
召し

あ……ウ
お……い



すこお
アソコ……いっばに
なってるう

あ…
イイ…ッ

アソコが
気持ち
イイのお

んん？
ドコがいいのお？
アソコじゃ
わかんないわ

ハッキリ言わないと
もう食べさせて
あげないわよ

やあ…
やめないでえ

おまんこお
おまんこが
イイのよう

おまんこ
グチヨグチヨに
なっっちゃうう

あ…もう
イキそう…ッ



じゃあ
御主人に本物を
ごちそうして
もらったら？

ひ…ひどい
もう少しで
イケたのにイ〜









あ...あ
チンポいいっ

もっとお
おまんこ
チンポで
えぐつてえ

もっとお
かきまわしてえっ

ぬ
ち

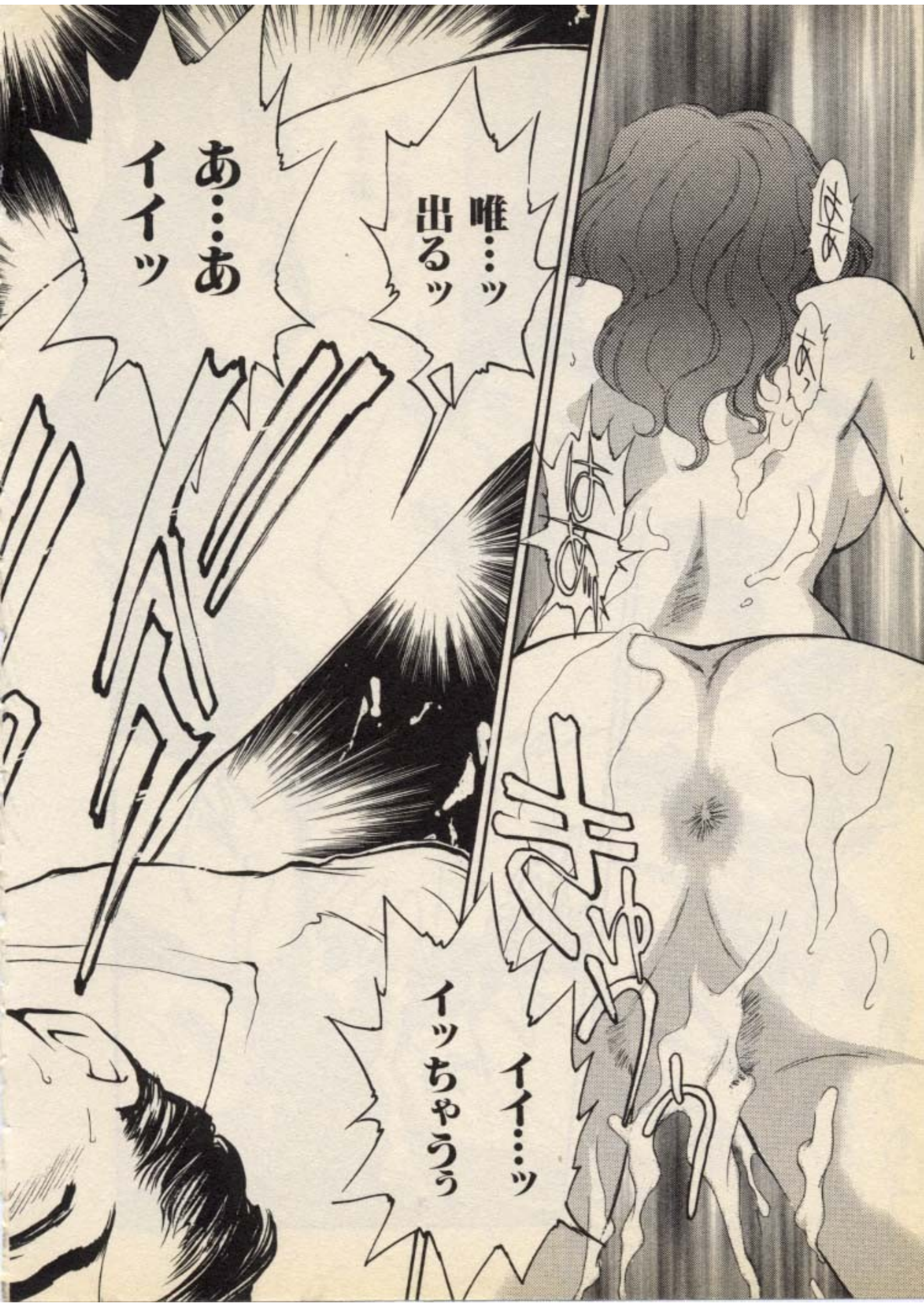
ス
ズ

あゝあ
イイツ

唯…ツ
出るツ

技

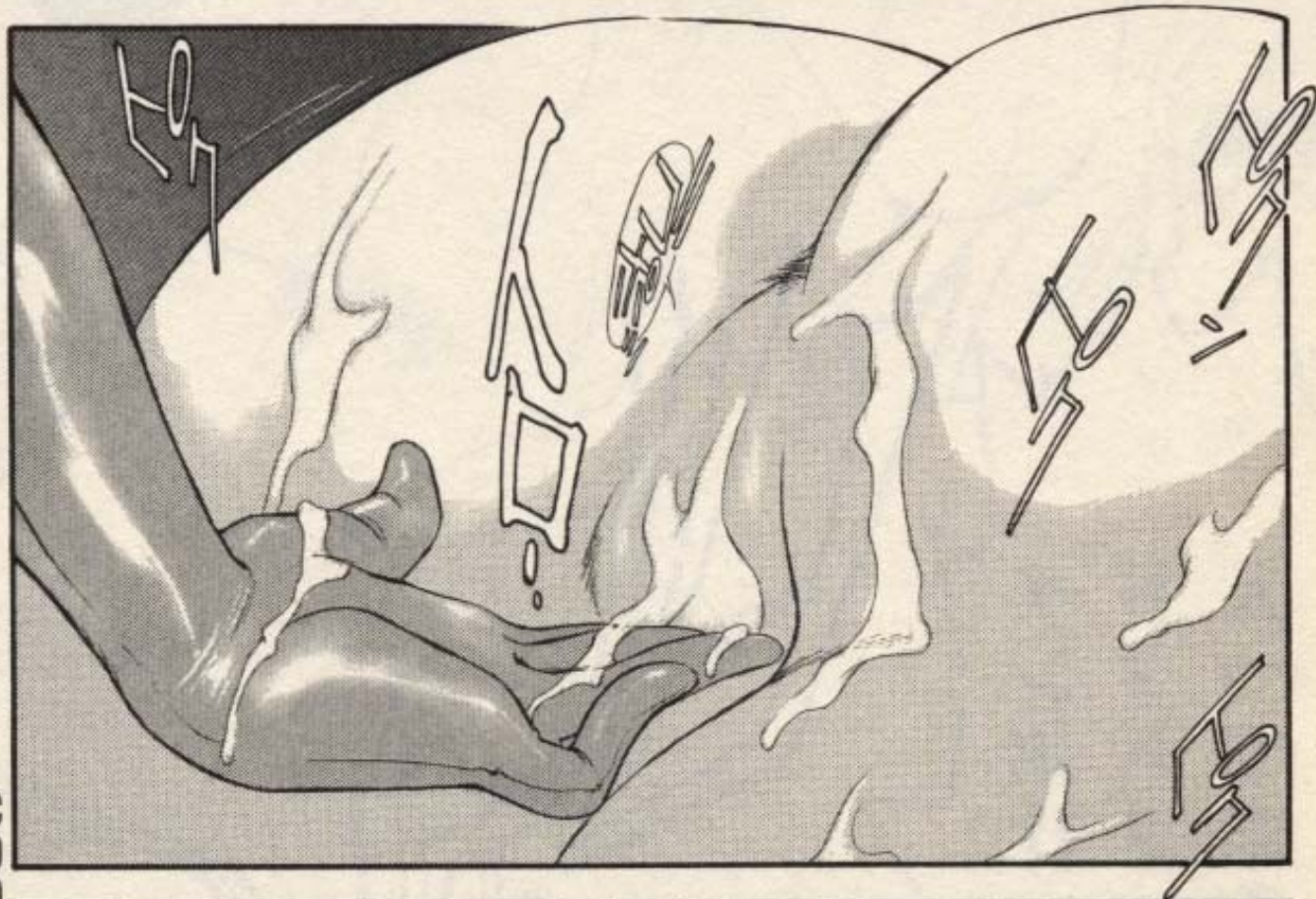
イイ……ッ
イツちゃうっ





来るウ

チンポ汁
ドクドク
入って来るウ





勝ちポーズ
お願いしまーす

「まだまだだネ
ボーヤ♡」

フフン
いいわよお

BOOT
～踏みしだく戦慄～



ゲーキャラの
ポージングって
疲れるわあ

とかいいつつ
ハマってるわよ

モーターショーより
向いてるんじゃない？

それに…
結構かわいい子も
客にいるし…ね



…そうね







あ

ちよつとキミ...
いい?



へえ
よく知ってるのね
プレイしたの?

「仮面少女伝奇
アスラ」の
2P アスラさん...!

少しは…
でもボク
にがて
格ゲーは苦手で…

恋愛ゲームの方が
好きなんです
…「ときメモ」とか…

フーン…
そうなの

でも…
キミみたいに
キレイなコなら

ゲームでなくても
女のコがほっとかない
と思うけどお?

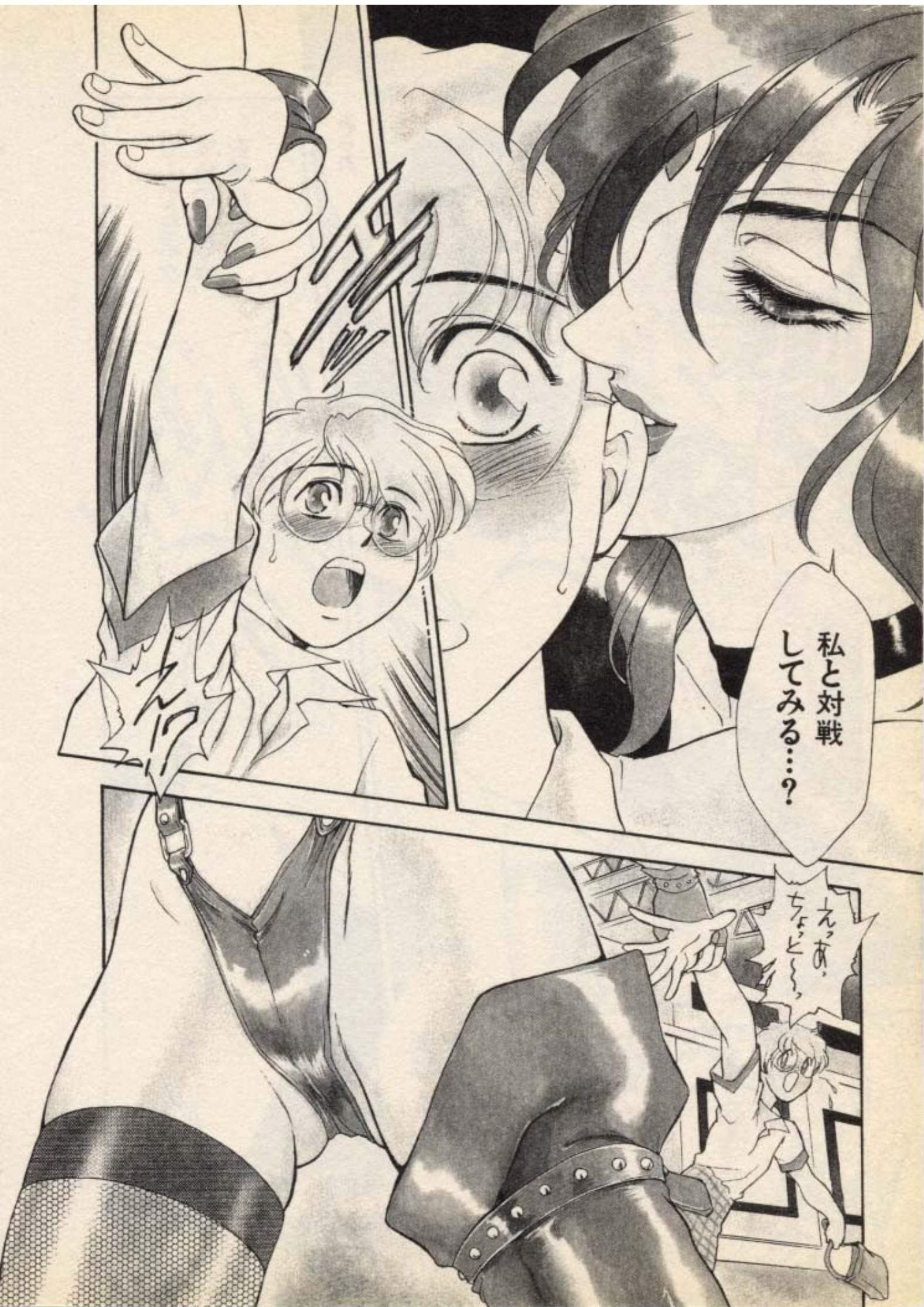
で…でもボク
本物の女のコ
苦手だし…

あらあ

女のコなんて
ゲームとおんなじ

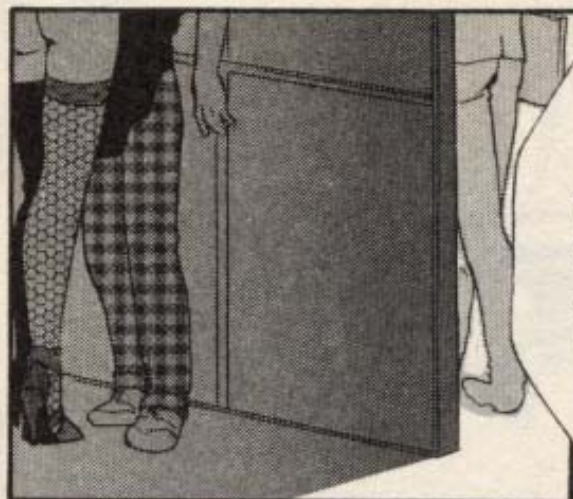
要は
やり込み次第
だわ…

え？
え？
え！



私と対戦
してみる…？

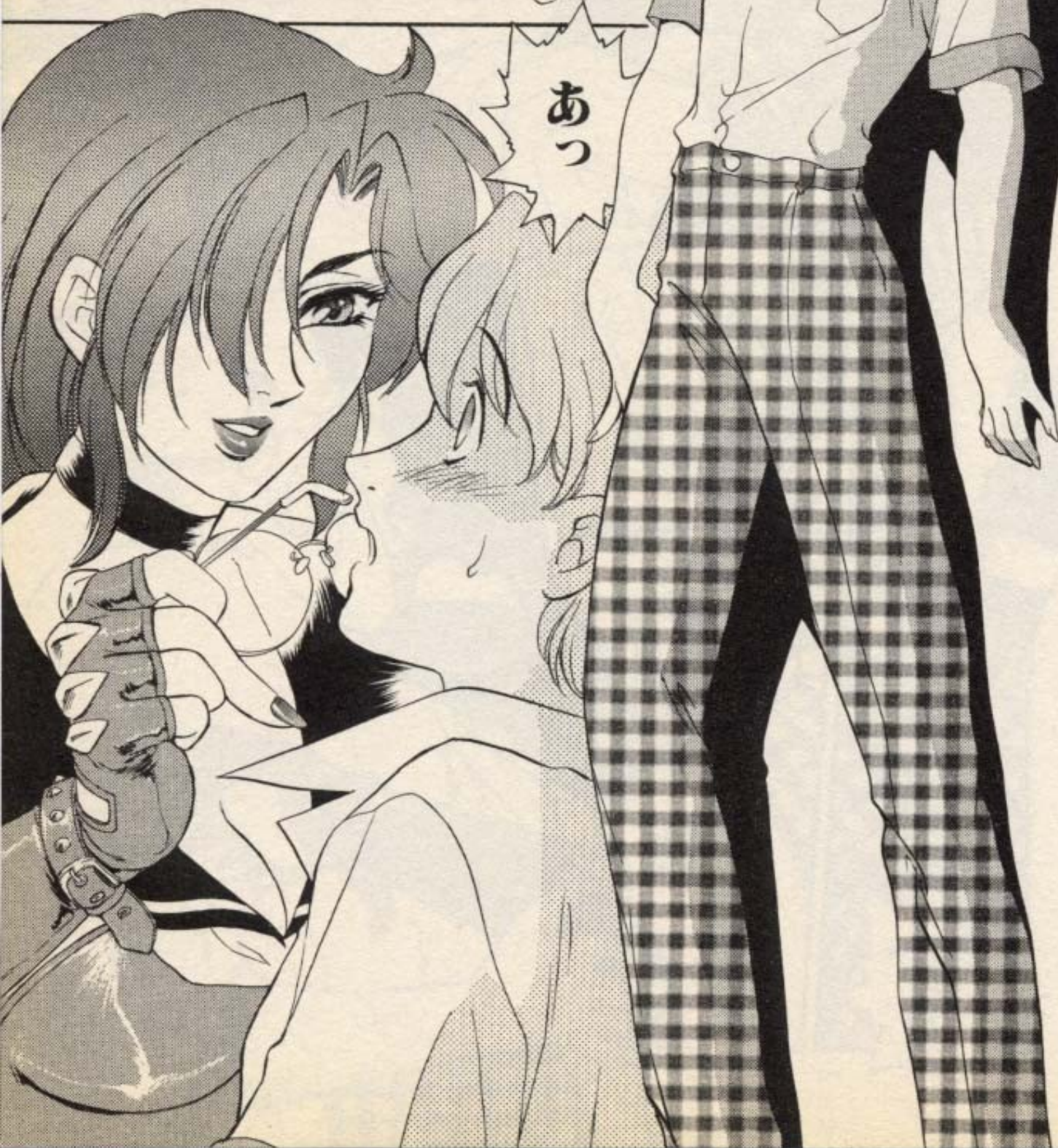
えっ、
ちょど、
ちよど、



こ…
こんな所に
連れて来て…

どーする気
なんです？

あっ



フフ…
やっぱり
かわいいわキミ

あ…

!?

アスラさん
そんな…ッ

や…
ダメです



クス…ッ
ココも
かわいい



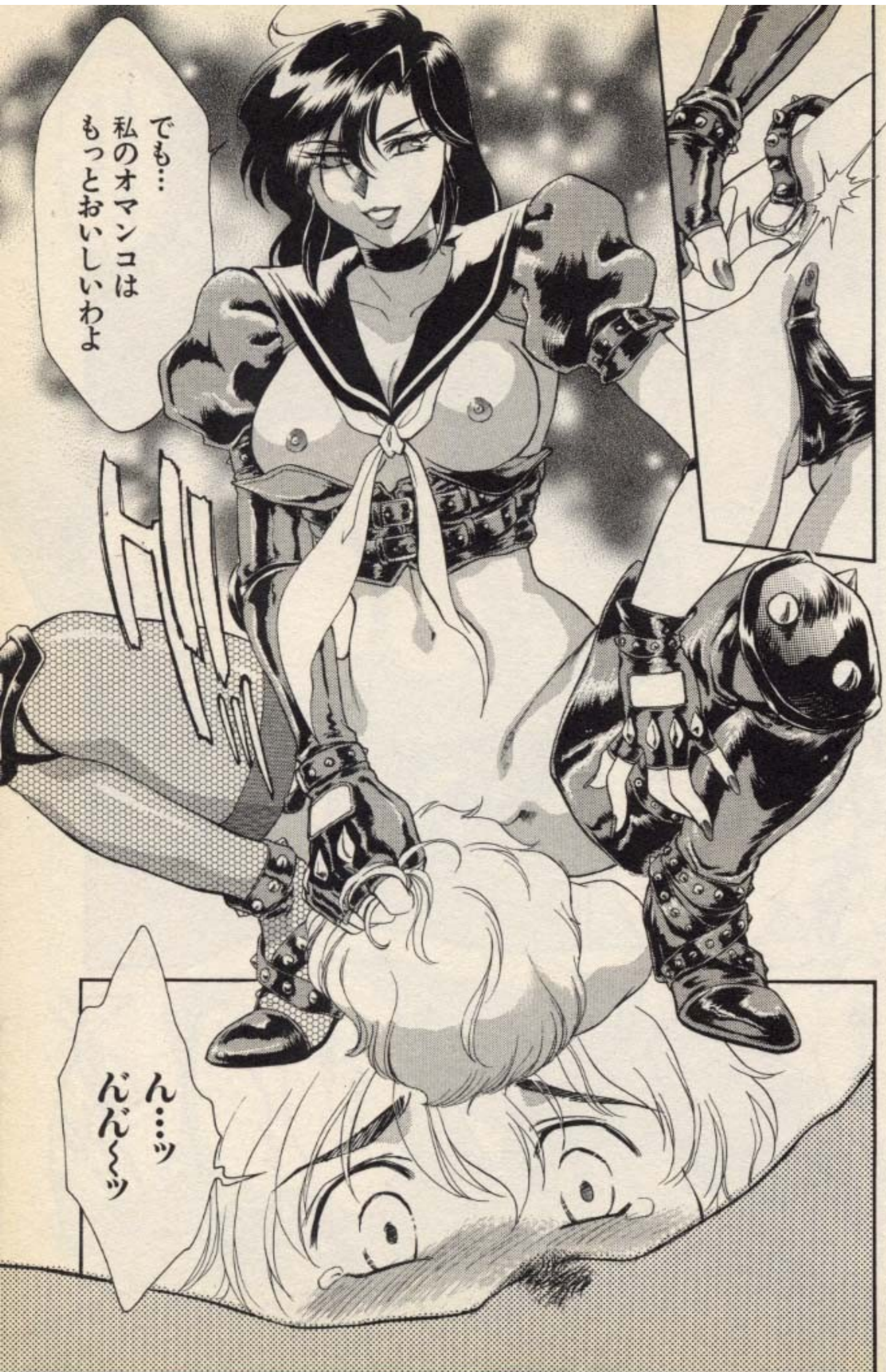
ダメな
子ねえ

残り汁を
ブーツに
こぼすなんて





でも…
私のオマンコは
もっとおいしいわよ



ん…ッ
んんんッ

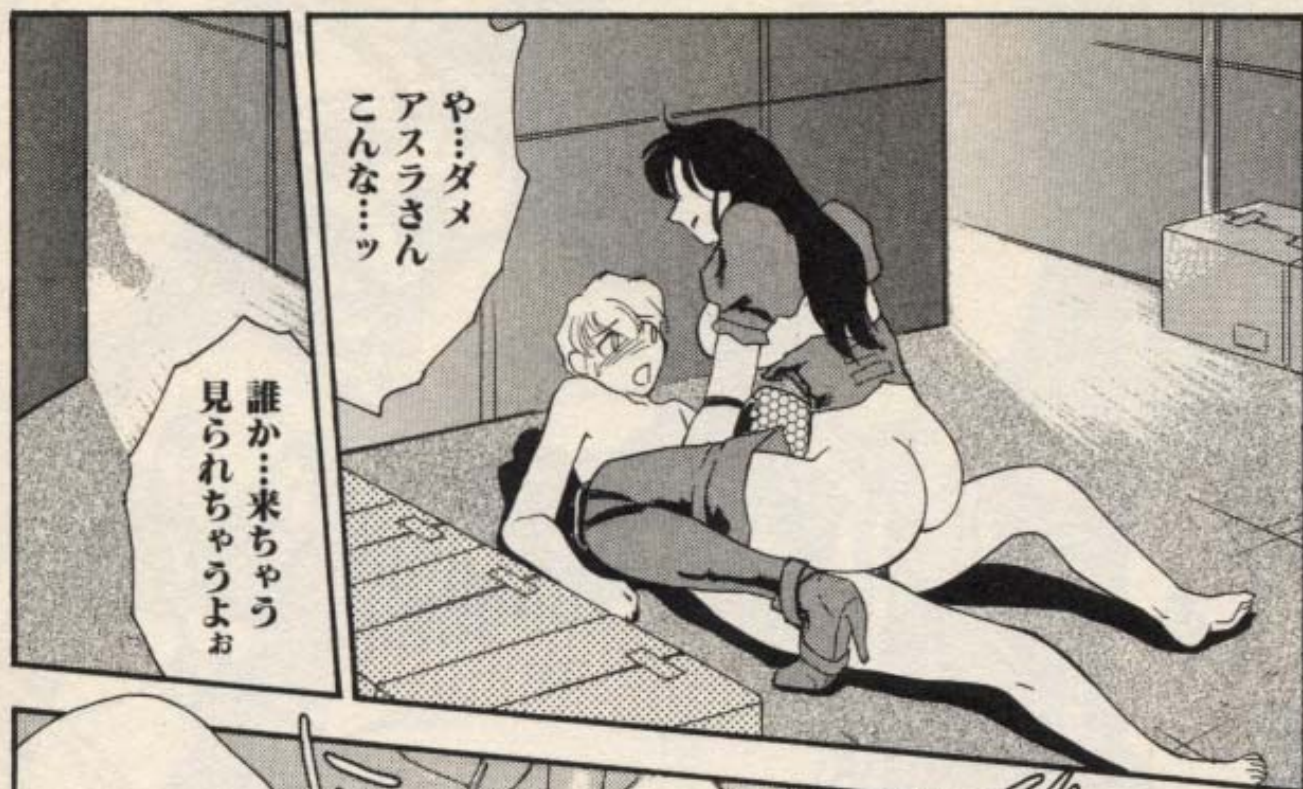
あらあら
もうビンビン

そんなに
オマンコの味が
気に入った？

じゃあ…
ちゃんと味わわせて
あげるわね

ほおら…
入っちゃった

あ…あッ



よおく
見てなさい

はッ

はッ

はッ

キミのチンポ
オマンコが
くわえてるわよお

はッ

あ…

ああっ





あ...イイ

...イク...ッ



ふふ…キミ
筋は悪くないわ

—でも



まだまだネ
ボーヤ♡



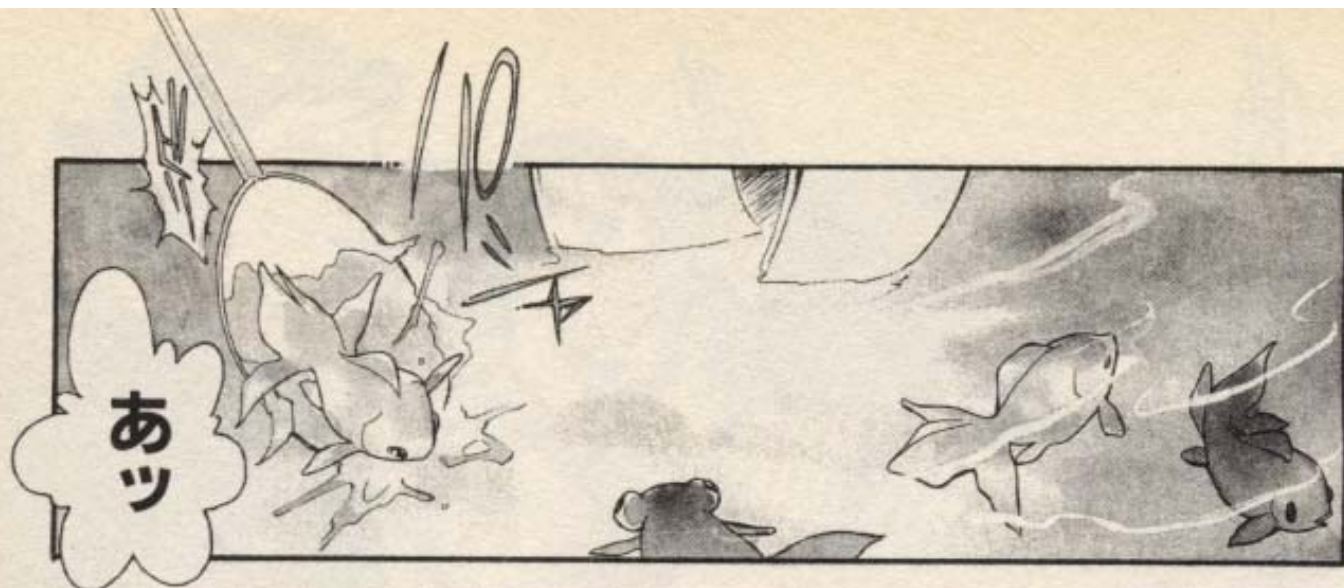
ねわりと
おいしい仕事
でしょ？

そうね
ゲームショーも
イケるわね

ホラ
あそこにも…

ねえ…キミ
ちよつと…いい？

BOOT〜踏みしだく戦慄〜●完

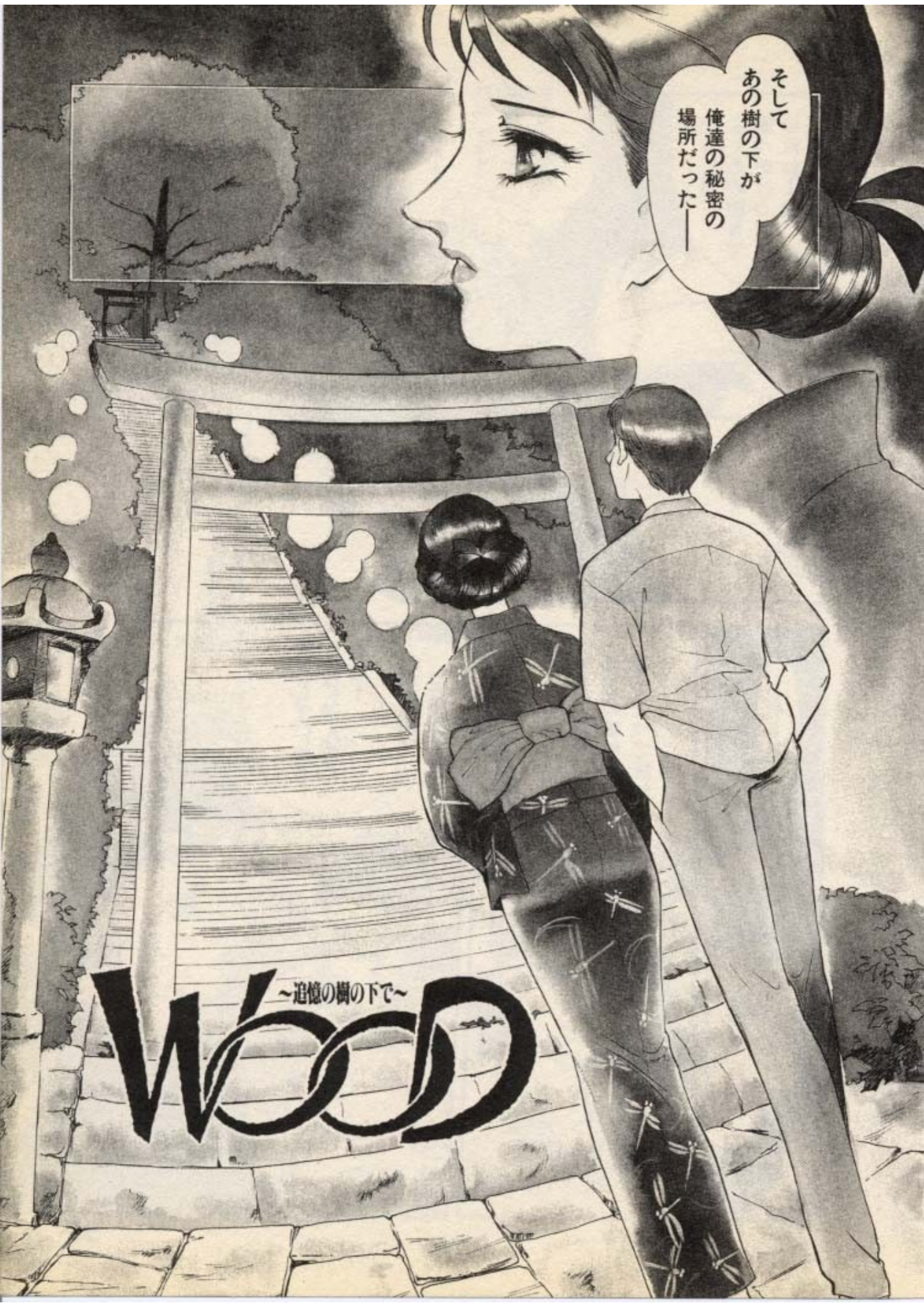




二人で祭りに
来るのは…
…初めてね

昔は…いつも
一緒に来てたのにな
俺と…兄貴と…

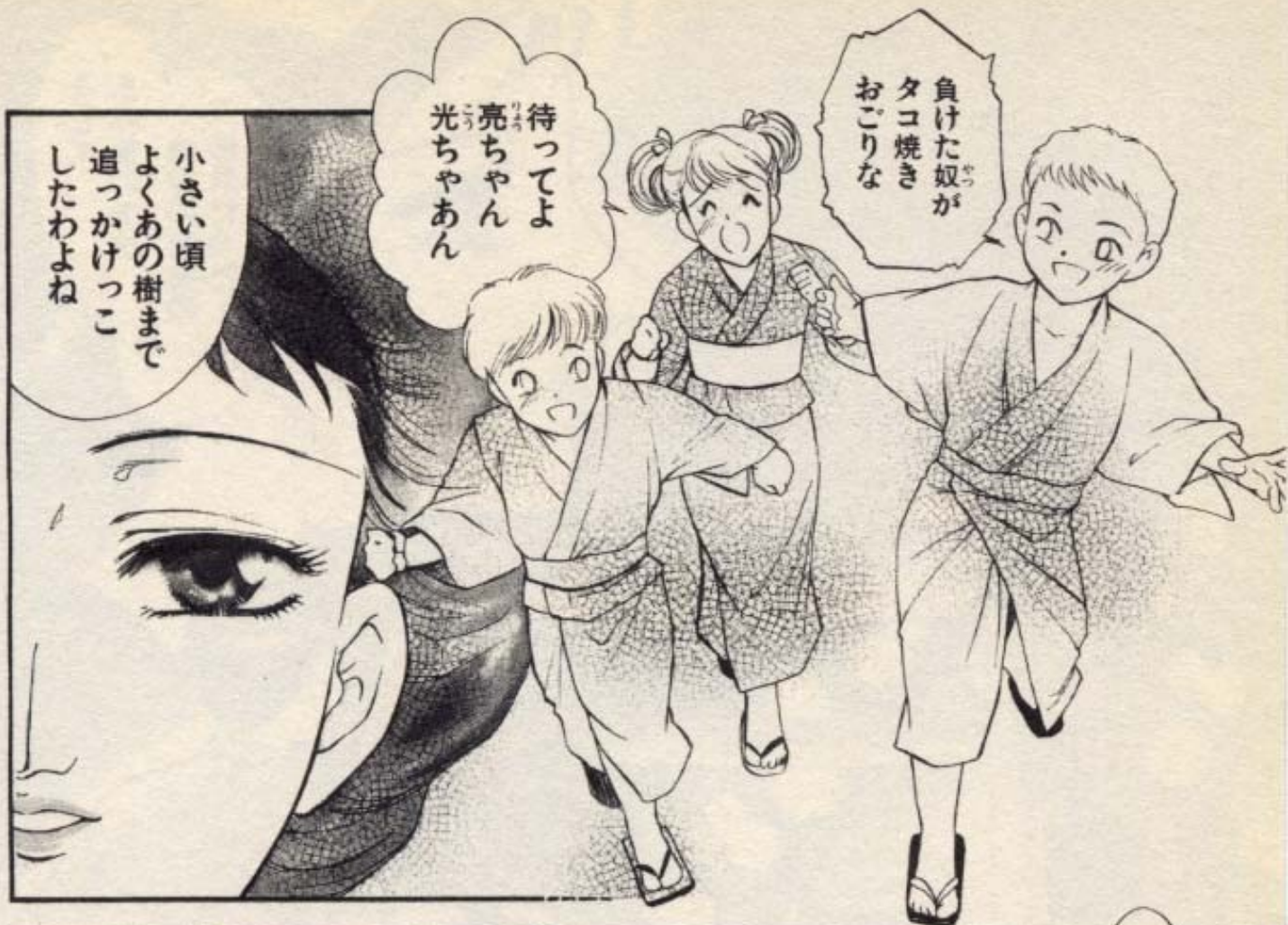
義姉さん…と



そして
あの樹の下が
俺達の秘密の
場所だった――

～追憶の樹の下で～

Wood







何でも
ないよ

…え？



そうだ…
あの樹へ行つて
みようか

久しぶりに

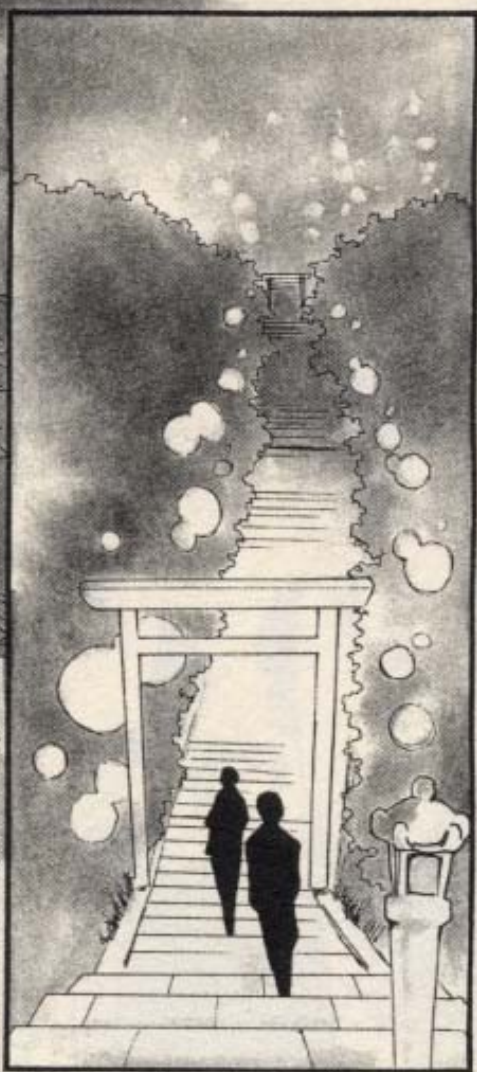


あの頃みたいに
一緒にいられたら
いいのにねえ

残念だわ

平気でそんなこと…
……酷いね

義姉さんは…





誓いの言葉…

ああ…

まだ残ってた



ああ…
あの樹にかけて

ぬけかけは
ナシだぜ
兄貴



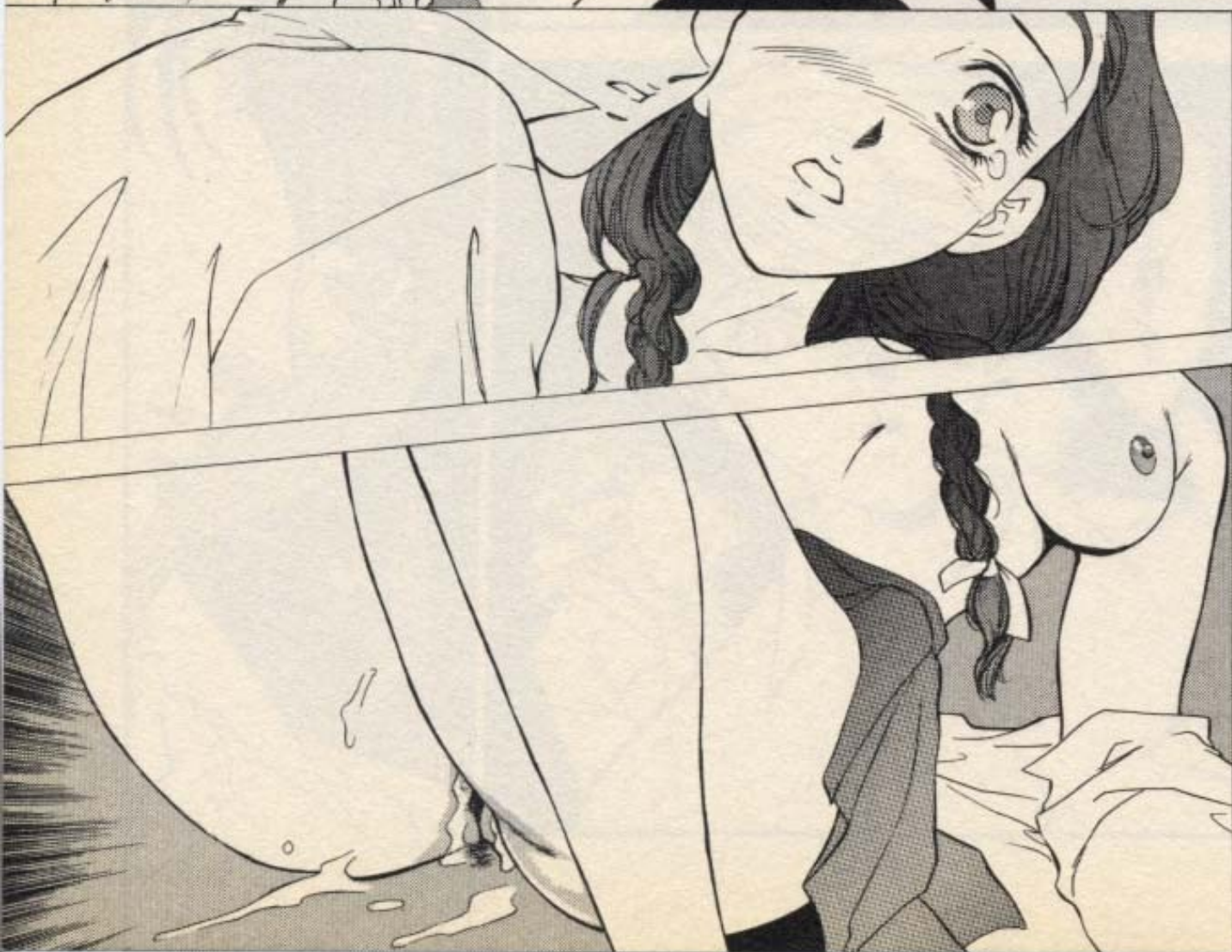
約束だね



いいか絶対
三人ずっと
仲良くだぞ

うん







誓いを破って
ぬけがけしたんせう
あつけなく
くたはりやがって…



義姉^{ねえ}さん？

これ…何？

それ…は…

どうして…？
何があったんだ!?





…見たよ
あの樹の…

誓いの樹の
あいあいがさ
相合傘…

！



亮ちゃん

この本値りいい？

何なの
話って…？



いつの間に…
光二と…

ちが…

そうじゃ
ないの

あれは…



や…！

やめて

亮ちゃん

おめえ

亮ちゃん…

もう…
俺のものだ

光二には
渡さない——





義姉さん…

そうよ…
相合傘を
彫ったのは私

光ちゃんの名を
消したのも…私

あの日…
あんなことに
なったから…

私…あの人の
ものになろうと
身も心も…

…だから…

だから私は…

でも…

でも…



何するの!?

やめてッ

兄貴と
同じコトだよ!

おひゃー

だめよ
だって私達は…

どうして？
兄貴はもう
いないのに？

それより…
教えてよ

あの日までは
俺が好きだった
んだよね…

あの日から？

あ…

いやあ

あつ





あっ

この分だと
今はまんざらでも
ないようだね



イヤがってるわりには
濡れて…牝のにおい
がするよ

あ…



ああッ

それとも…
あの日からも
そうなの？

あ…っ

やあ

だめっ

抜いてえ

へえ

抜いて…いいの？
でも義姉さんの
ココ…

からみついて
放してくれないよ？

や…っあ

そ…んな

それより
教えてよ

あの日を境に
俺はどうでも
よくなったの？

あ
あ

それとも
あの日からも
ずっと…俺を
好きだった？

もしかして…
兄貴に抱かれ
ている時に

俺のことを
想ったり…した？



こんな風に
兄貴のチンポを
くわえこみながら

俺のチンポを
想像してたの？

ちが…
そんな事…!!

本当に？

あっ

正直に
言わないと…
抜いちゃうよ

いやあ
抜かないで
言うから…
正直に言うから





その通りよ

私
あなたを
想ってた

あの人に
貫かれながら
私は…

いつもあなたを
思い浮かべて

いけないって
わかってたのに…

ずっと…
望んでた

こうやって
あなたに
犯されるのを…

ああ





イ
イ
ッ

ああ…ッ
光ちゃんっ

イク…
イッ
ちゃうっ



感じるっ
すごいのお





ズルイなあ
義姉さん
一人でイっちゃって



ホラ…
くわえてよ
俺の…

…あ…



ははは



光ちゃんの
チンポお…ッ

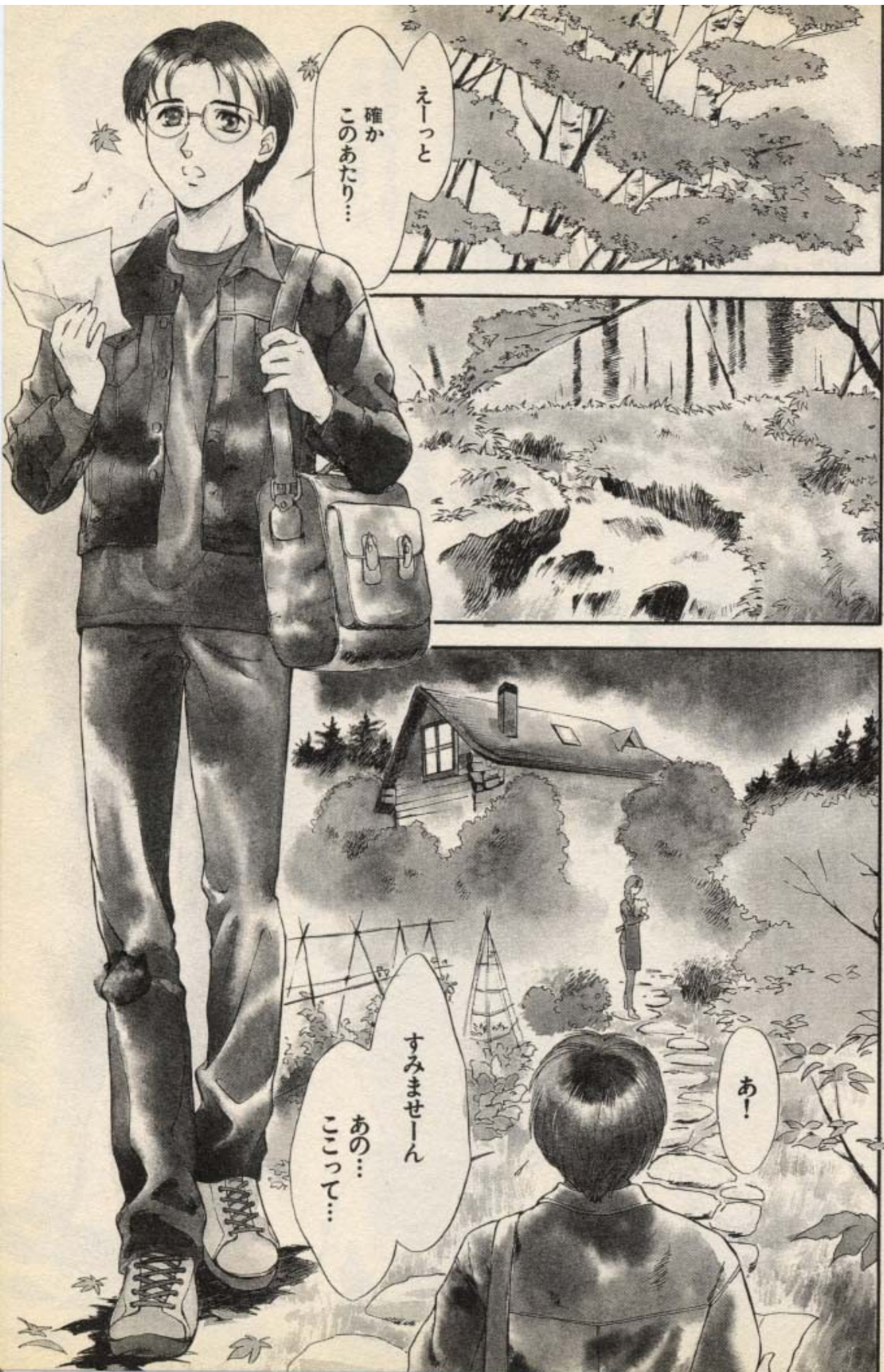
ああ…
欲しかったのお



義姉さん…

顔に…
かけるよッ







あっ

予約して下さいった
高橋さんですね？

お待ちして
ましたわ

あなたあ
お客様よお

おー

いらっしやい

実は今
お客さんは
高橋さんだけなん
です

週末まで
予約が全然ないん
ですよ

じゃあ…
僕一人の貸切
なんですか？

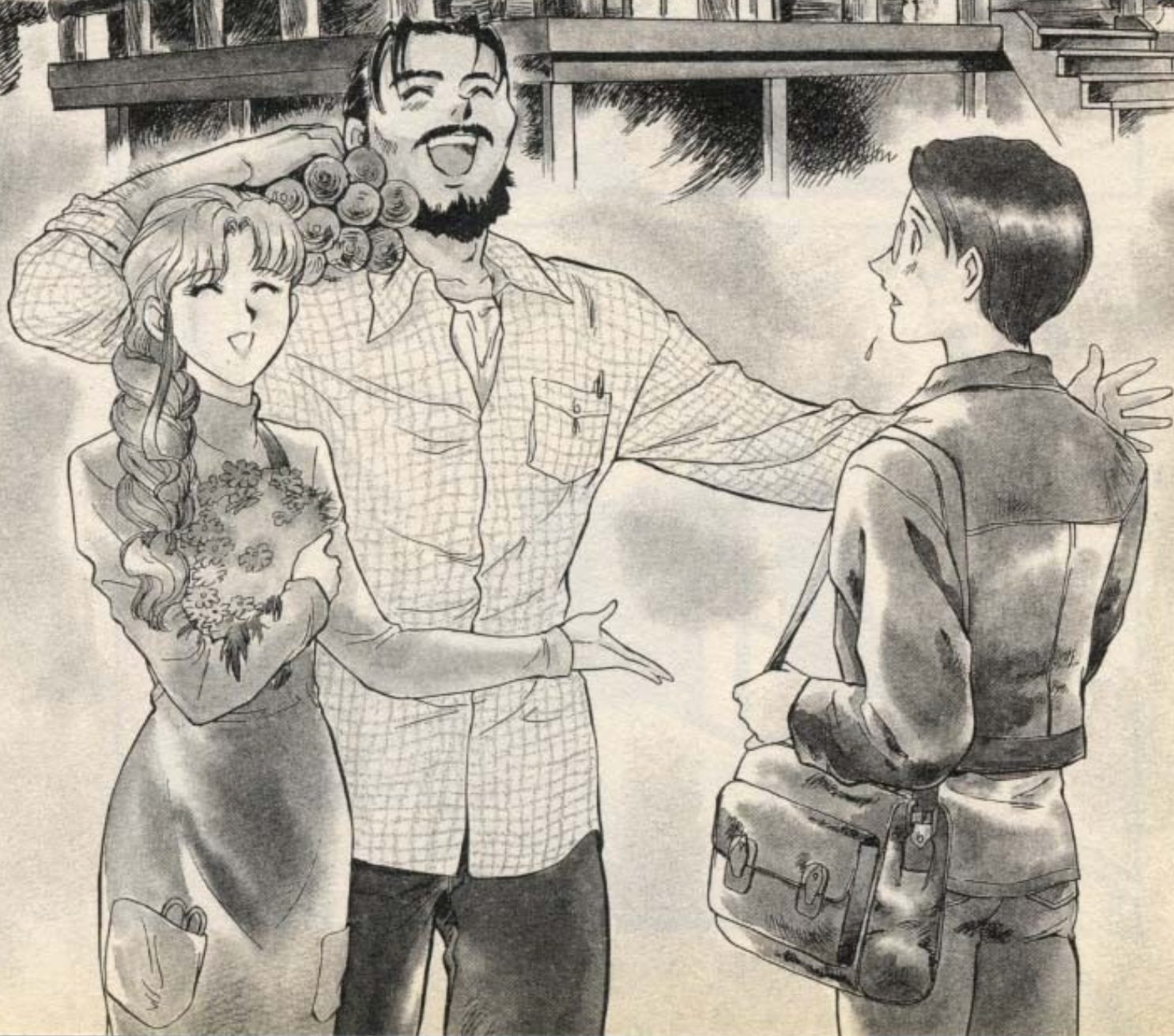
そういう
コトですから
自分のお家同様
くつろいで下さいね

さあ

ペンション
"ROOF"に
ようこそ



~星空の
誘惑~
Roof











ほんとだ…
こうして寝転がっていると

星の海に
浮かんでるみたいだ…!!

こんな星空
都会じゃ見られない
でしょ

あ 流れ星

……



.....
実は…僕
失恋したんです

本当は彼女と
ここへ来るつもり
でした

告白して
旅行に誘おうと
思ってたんだけど…

何？
話って



いや…あの…ッ
次のゼミと…するの？

結局
何も言えなくて

何もしないまま
僕の恋は
終わっちゃったんです



でも…
この星空見てたら
気分がスーッと
してきました

なんで
クヨクヨしてたのか
信じられないくらい



僕…また
恋をしようと
思います

次の恋は
響子さん
みたいな女性が
いいな…なんて

光栄だわ♡

じゃ…

おまじないを
してあげる

もっといい恋をして…
今度こそふたりで
ここに来ますよ

響子さんッ
何を…!?

言ったでしょ
「おまじない」…よ

でも
高橋クンのココは
もうこんなに
カチンカチンよ?

そんな…
ダメですッ
響子さんには
御主人が…

私に夫がいるとか
そんなコトは
問題じゃないわ

あなた
はどうしたいの?

恋したいなら

自分の心の声を
相手に伝えなさい

あ…



ウフフ…
素直ね
よく
言えたわ



ごほうびよ



ここじゃさすがに
マズいわね
場所を
変えましょ



したい…です









そう…そこで
ちゃあんと
見ているのよ

妻のオマンコが
他の男のチンポを
咥えてる所をね



や…やめてッ
こんな…
どうして!?



それは
夫が――

インポ
不能だから



あはは
笑っちゃうでしょ
あんな
たくましい
外見なのに

あの男の性器は
文字通り役に
立ちやしないのよ

ただの
泌尿器なの





来ッ

イイわ
来てっ
私のオマンコに
プチまけてッ



ダメだッ



も...もう
限界...ッ!!



見て…あなた

私の愛液と
彼のザーメンで
グチョグチョの
オマンコよ

さ…
顔をお出し

あ…あ

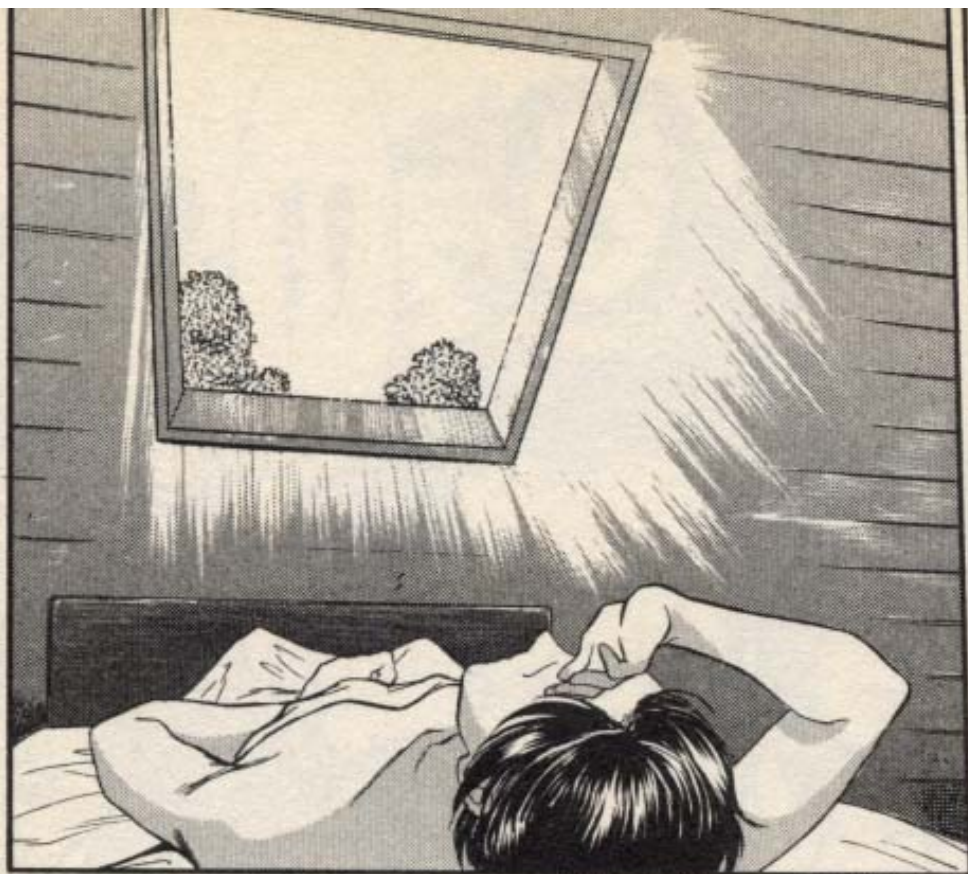


ああ…

お前の
匂いがする…ッ

ホラ
お飲み！





あれは…
…夢？



あなたあ
卵割っておいて
下さる？

いいよ







さあ
おしおきの
時間だよ



どうすれば
いいかは…
わかるね？

はい



おしおきの
やり方は
決まっています



ん…
むう

張りつめたアしを
思いきり奥まで
呑み込むんです





そしー
できるだけ
音を立てながら
吸わねばなりません

～官能の頁～
Book



はあ…

そしてただ
吸うだけでなく

唇でしゃべりたいの
舌を遣つて
転がしたりもします



胸ではさむことも
覚えました

今では悦びで
肉体の芯まで疼いて
しまふのです——



フ…
ずいふんと
上手くなったな

おや…?
腰をくねらせて
どうかしたのか?

い…いえ
何でも…

…はじめは
嫌だつたのに…

はあっ

そこが熱く潤^{うる}んで
シヨーツを濡らすのが
自分でもわかります

いやらしい
牝^めの匂いを
させて……

あ…ダメ…ッ
いけないとわかつて
いるのに…

んっ

私は…
淫乱な女なので
しょうか？

んんッ

恥ずかしくて
仕方ないのに…

私の唇も舌も
アレをより味わいたくて
嬉し気に絡^{かき}みつくのす

んむっ

指が…ッ
指が勝手に
そこに――

んん

……ッ

出すぞ

んんん……



—と
ココまでは
いったのよね—

おっ

イイッスね
センセ

この調子で
お願いしますよ

そうしたいのは
やまやまなれど

なーんか
そっから筆が
進まないのよ
ね—

だから…

お願いよ
いつもの—

アレ…ですね





でも...

誰も気づきや
しませんよ

今売れっこの
女流官能小説家が
筆止まるたび

やたら発情しては
手当たり次第
男啜え込むなんて

あ

ぬちや

ぬちや

ぬちや

ぬちや

ああ…あ

イヤラシイなあ
センセ

もうこんなに
濡らしちゃって

ホーラ
前戯もないのに
スナナリと…





.....

じゃあセンセ
残り早めに
頼みますよー

まか
任せてッ

カコ
カコ

カコ

うーん やつば
SEXすると

能率あがる
わあ~~~~♡

誤解ですッ……
私は何も……

可愛い顔をして
とんでもない娘だわね

まだ
そんな口を
お利きかい!?



こんなものじゃ
すまないわよ

う
た

止まった...

.....



あ…あッ

イ…イイ
来てる…ッ

ああ

イキそうッ
もう…少しで

イッ



どなたあ?

はい
もおッ







ありがと
がんばりがいが
あるわあ

は…いえ…

ねえ…
私の手伝いを
してくれない？

ほんの少しで
いいから…

は…はいッ
いったい
どんな…





うふふ
準備OKね

セツ先生!
何を!?



姦らせて♡

あ...イイツ

あッ

ああ



来る…

来るう



下の唇にも
してやろう

許して下さい

それだけは――

あーッ

柔肉を張りつめたモノで
荒々しく蹂躪され――



その時私は
悟ったのです

ずっと以前から…
私はこの瞬間を
待ち望んでいたことだ—





ふふ...

いいわ

素敵よ
あなたの...指

そのしなやかな指で
もっと…私を奏でて

むせかえる
ような吐息

めくるめく
リズム
鼓動…そして

あなたの
旋律で…



~蟲惑の旋律~
MOOD

今夜もまた

艶やかな女体が
協奏曲を奏でだす

美しく激しく…
淫靡なフリース

重なり
織りあつて
音楽を紡ぐ

身体と魂を溶かす音楽で
満たされる日々——

すべては
あの夜から
始まった――

学費のために
ピアノを弾く

ショパンも
ラフマニノフも
酔客のための
BGM――





けれど
何の酔狂か
そのBGMに
心を留め
バトロンを
申し出る
婦人がいた

心の琴線に
触れる何かを感じた
何を？

それを確かめたくて
俺は申し出を受けたのだ

その彼女の瞳を
見た時――



来て下さって
嬉しいわ

では…

私のために
弾いて頂戴
私の…ピアノを



楽譜は御覧に
ならないの？

暗譜は
得意なので…

お上手ね

いいえ

俺…私のは
正確なだけで
心に響くものが
ないと…いつも
音大の教授に
言われてます

そう？

はい…
感心はさせても
感動はさせられ
ない…と

でも…私は
あの夜 感動したわ

この美しい
指が奏でた—

美しい音色に…



本当にあなたの
音楽が誰も
感動させないなら



私にとっては
好都合——



あなたを私だけの
自動演奏人形に
してしまうから

あ!?



私は
美しいものが好き
だから…あなたが欲しいの

美しい指で
美しい旋律を奏でる
美しい男——





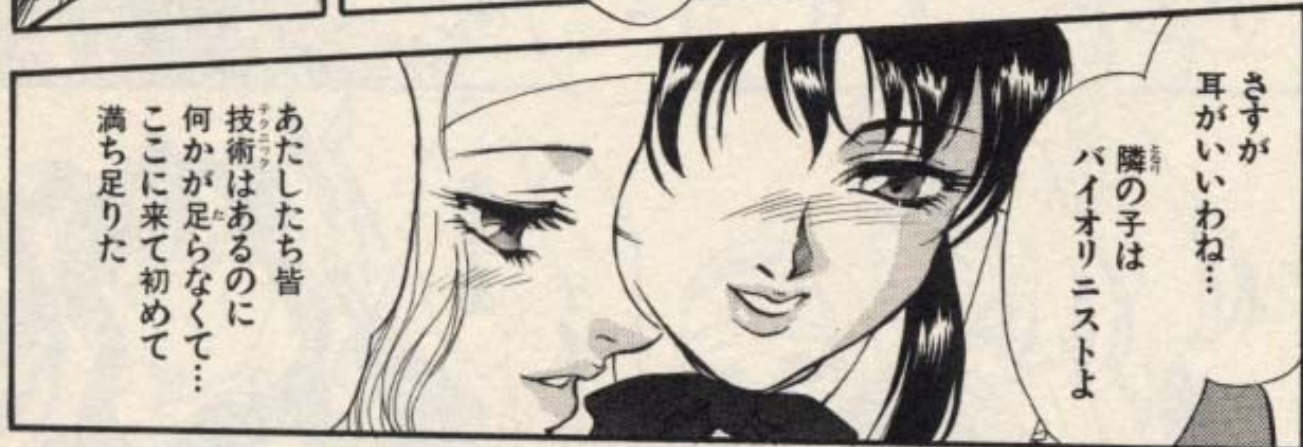
ふふ…いいわ
思った通り
素敵な声

あ…

は…

美しい音色を
もっと聴かせて

あ…ん



足りない所に入
れさせて
もらうわね♡

あたしも
…して

やーだ
お下品……ッ

あ…あ

イイ…ッ



フィナーレ
最終楽章の
始まり……よ





奥...様



あ









御覧なさい
ここにはあなたが
求めて得られなかった
ものがあるわ

聴こえるでしょ
悦びの
シンフォニー
交響曲

楽譜もなく
楽器もなく
それでいて

魂を蕩かす
妖の調べ——

あなたも
このオーケストラの一員に
おなりなさい









奥様…今夜は
どんな曲が
お望みですか？



さ…来て

そうね…
夜想曲を
お願い

はい…奥様





あ…あ



～狂艶の終幕～

DOOM

《前編》



俺…本気に
なりそうだよ



麗華サン…
ステキだ



嬉しいわ
本気で愛して
…今だけは

だって

舞台の上では
恋人同士のの
だから――



ああ





あ…あ 最高だ
麗華さんの…ココ
熱く…とろけて



あ…
イキそう…ッ



夢みたいだ…
麗しの花形女優と
愛しあえるなんて

そうよ…夢よ
何もかも



舞台が見せる
甘い幻なの—

まもなく第二幕の
上演を開始致します
お席にお戻り
下さい——

——出番だわ

あ

ア
ハ
ハ

舞台が
待っているわ

ダメよ

ひどいな…まだ
イッてないのに
慌てなくても
まだ時間は
あるんだし
もう少し——











パパやママの
舞台ほどじゃ
なかったケド

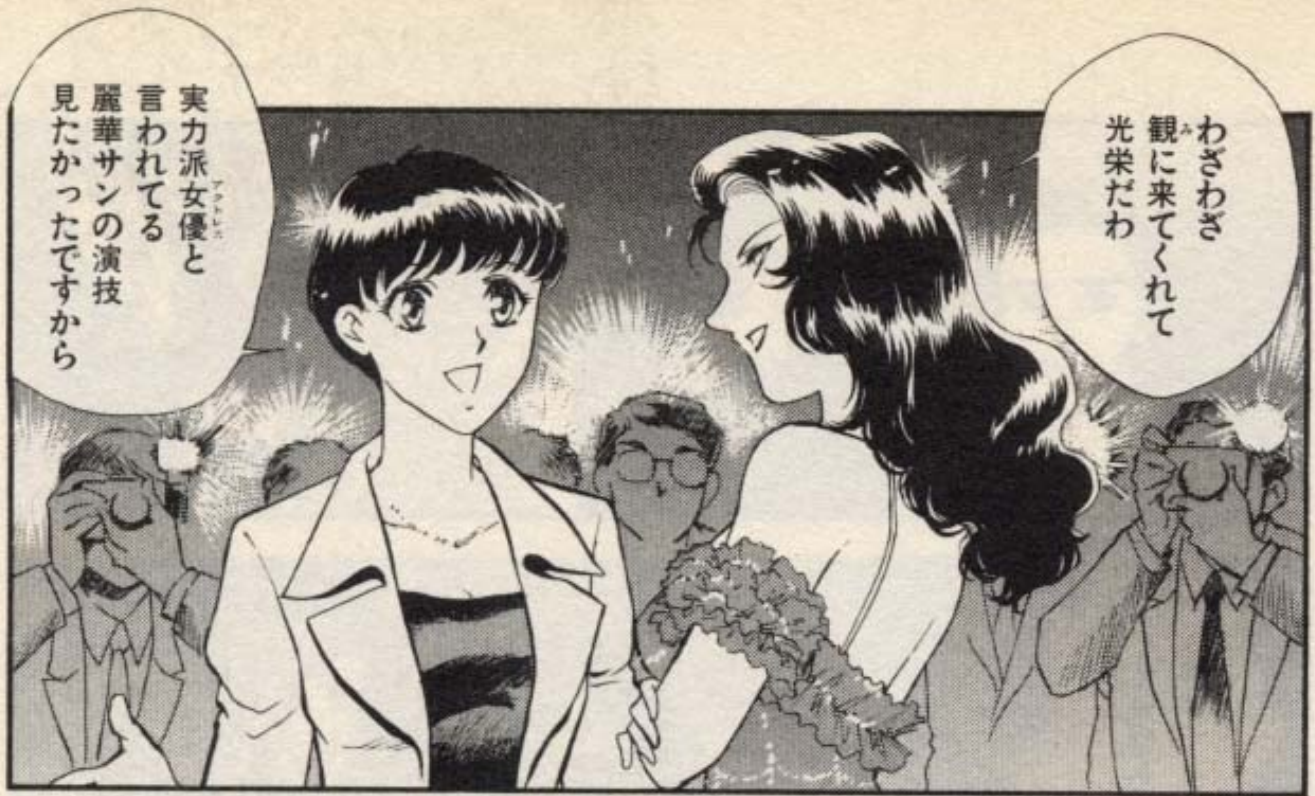
ジュン 感動
しちゃいました



おおッ

夏樹ジュン！
芸能一家で育つた
生粋のアイドルスター！





わざわざ
観に来てくれて
光栄だわ

アツシ
実力派女優と
言われてる
麗華サンの演技
見たかったですから



次の舞台での
共演……

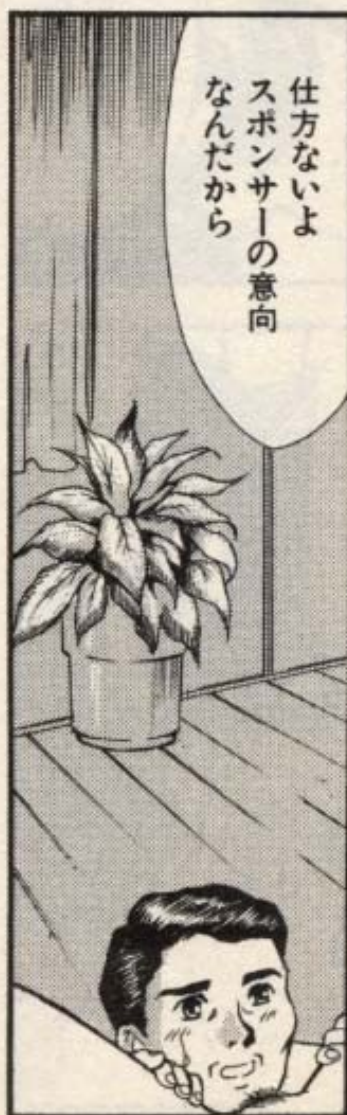
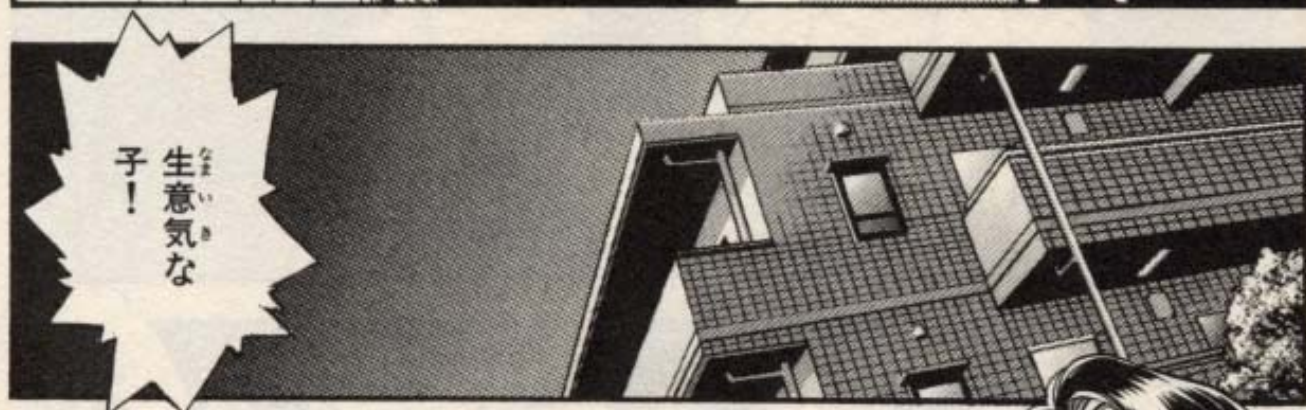
今からすっごく
楽しみです



ジュンさん
少しお時間を
次回作について
何か一言……



じゃあ
リハで
お会いしましょう







女王はこの私——
実力のない小娘に
そのへんをじつくり
わからせてやるわ——!!







センス
古いんですネ

.....



ジュンさん!!

どっちにしても
カッコ悪いですよ
麗華サン



な...!

それとも
やつかみなア?



一通りやって
流れを見てから
考えよう

でも...

ま...ま
落ち着いて
ひとまずここは
ジュンくんの
演り方でいこう

ま...ま
落ち着いて



ディレクター
話せるう

やっぱアタマ
柔らかいんですネ

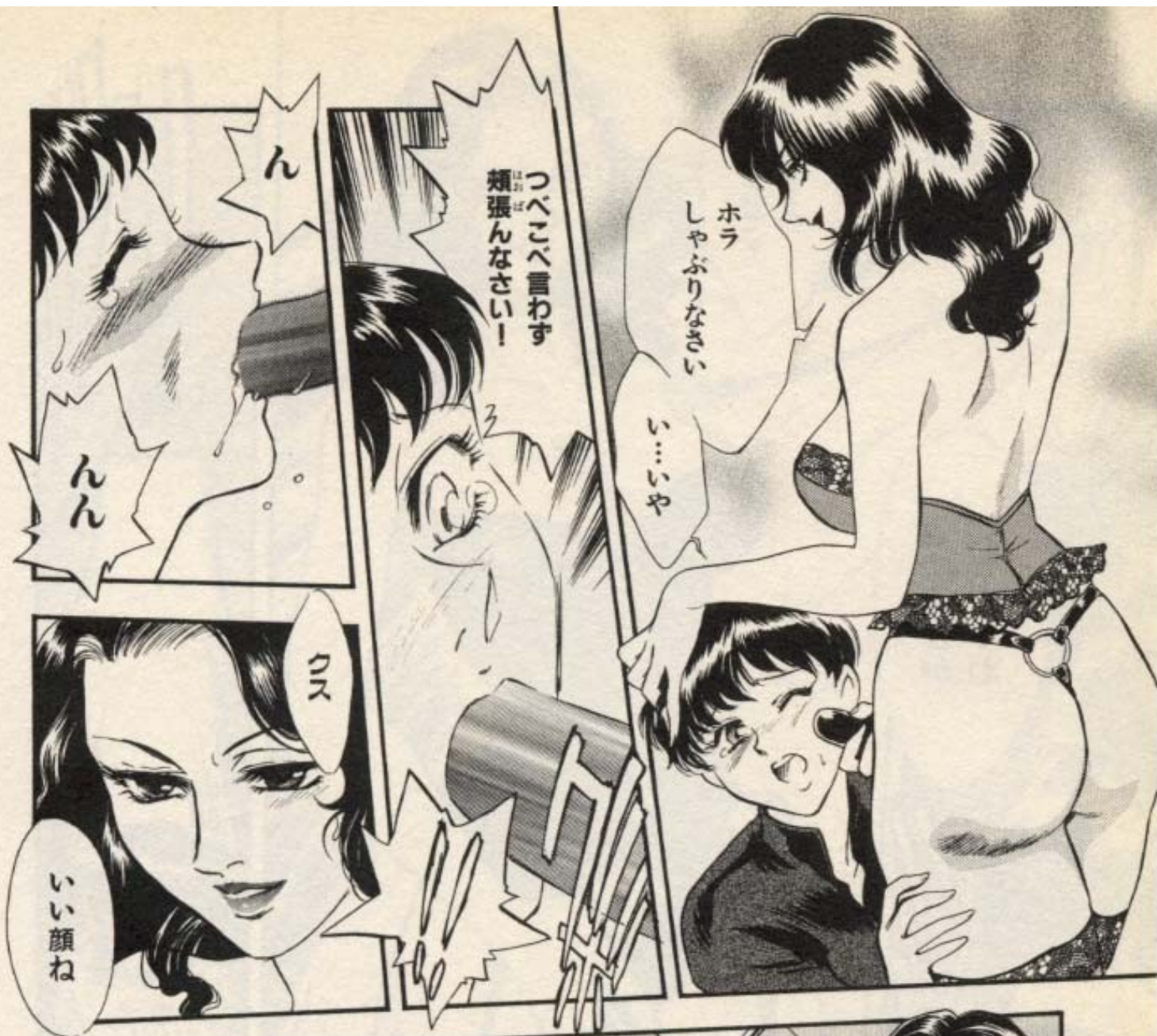
!!!





わからせて
あげるわ

真の主役が
誰かを…ね





なあにコレ
ぐっちよりじゃない

あ…やあ



さて下の口の
準備もしなきゃね
…あら？



ああ



下準備なんて
必要ないわ…ネッ



おしゃぶりで
濡らすなんて





フフ…
感じるでしょ？

いいのよ
もっと悶えて

ああ
あつ



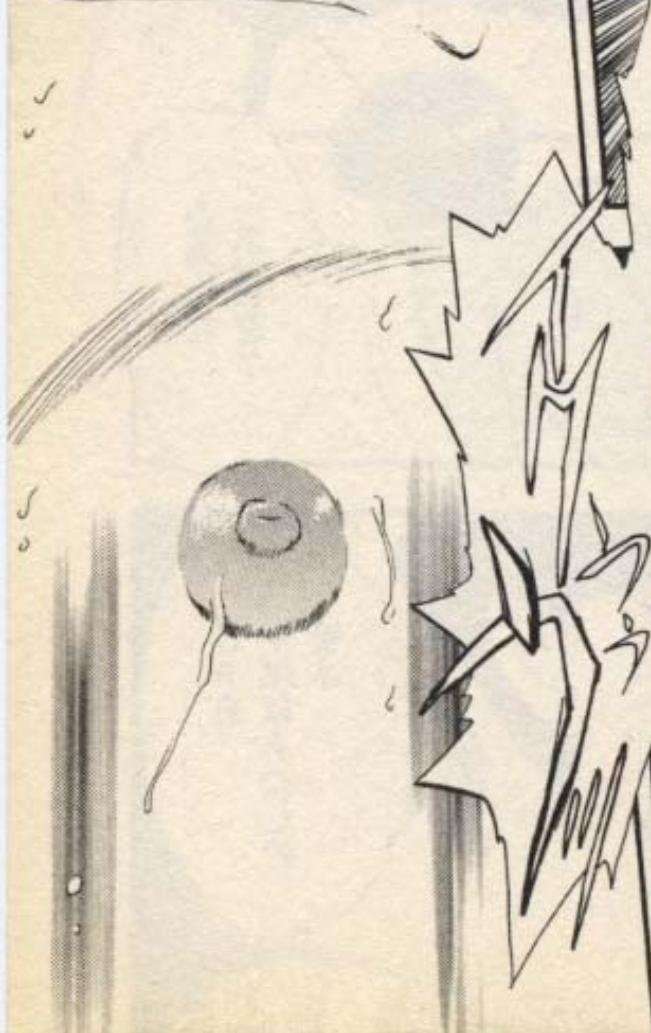
女同士だもの
どうしたらイイか
ツボは心得てるわ

麗華サン
麗華…



男では味わえない
素敵な快楽で
あなたを下僕に
してあげる

ああ





フフ：
他愛ない
ものね

そうして
おとな
大人しくしてれば
いいのよ

あたしと寝て
虜にならなかつた
者はいないわ…
…男も女も

あなたもこれから
せいぜい可愛がつて
あげる



なあんた
この程度？



じゃあ
今度はあたしの
番ネ

手なずけるって
どんなコトか…
教えてあげるわ



こ...
こな...!?



エセ
女王様に

調教のイロハ…
仕込んで
さしあげるわ

~狂艶の終幕~
DOOM

《中編》



離しなさい!
こんなコトして
ただで済むと
思っ

あつたま
悪いわねー
この状況がまだ
わかんないの?

今のあんたは
あたしの考えひとつで
どーにでもなるのよ

お黙りなさい

それとも
指一本…
かしら？

あら
あら

見ない
でエツ

この程度で
失禁？

だらしない
女王様
だわね

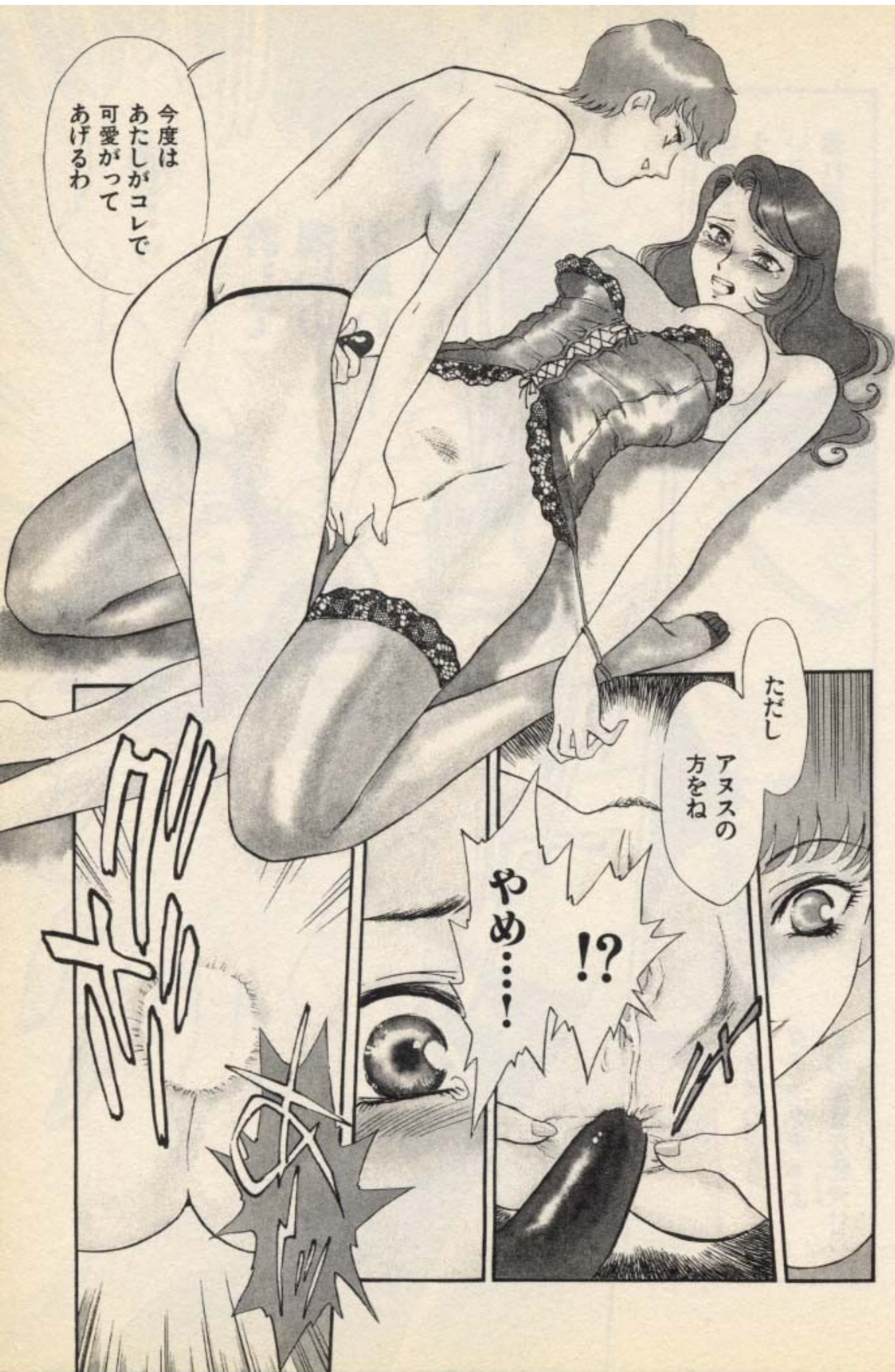
今度は
あたしがコレで
可愛がつて
あげるわ

ただし

アヌスの
方をね

やめ……!

!?

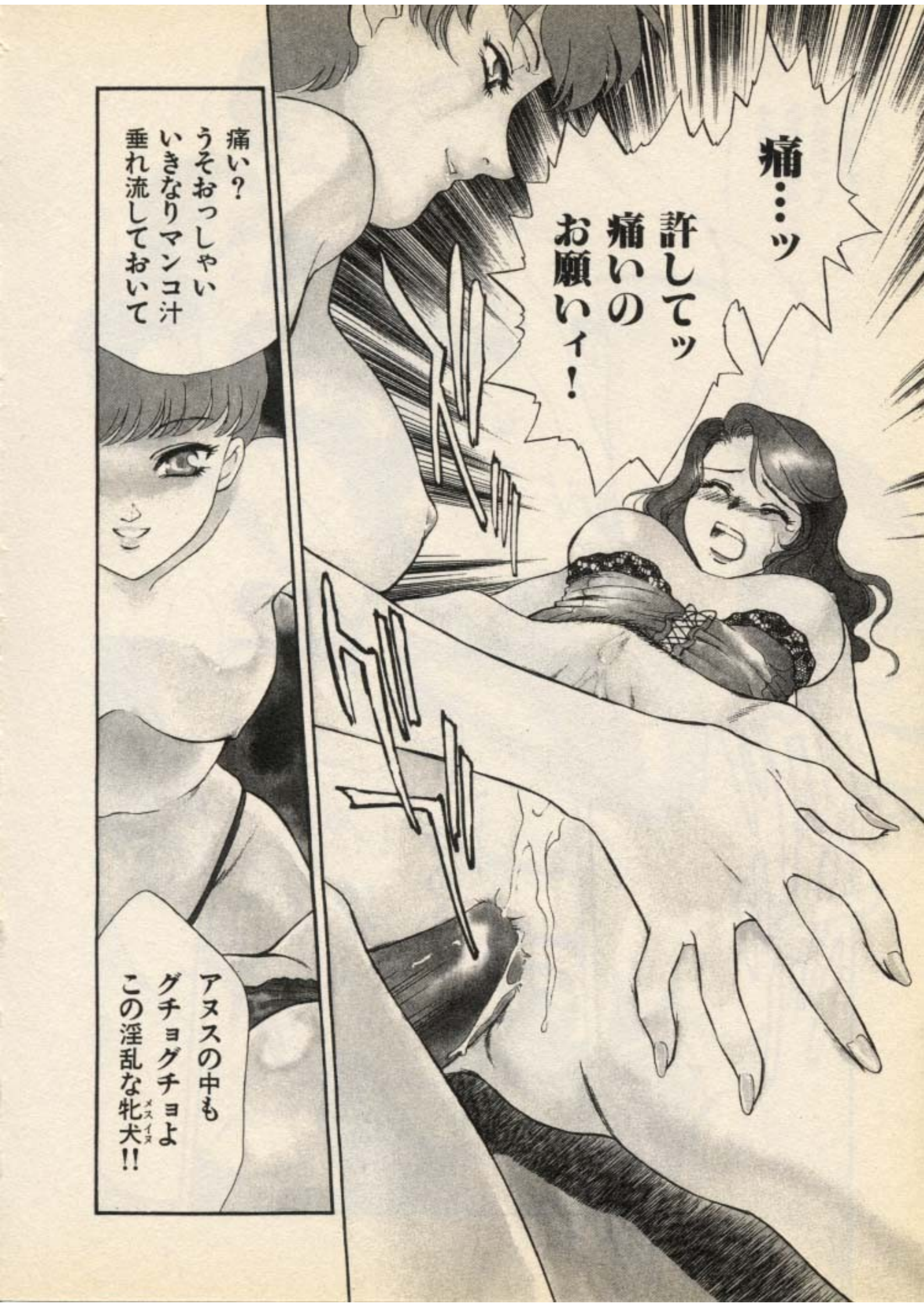


痛…ッ

許してッ
痛いの
お願いイ!

痛い?
うそおっしやい
いきなりマンコ汁
垂れ流しておいて

アヌスの中も
グチョグチョよ
この淫乱な牝犬!!
メスイヌ



マンコにも
入れてやるわ

…三本…四本
楽々じゃないの

ぬぐ

死…ぬうつ

…フフ
ホオラ 手首まで
入るわよお



—どうだった？
苦痛ギリギリの
官能の味は…？

まさしくツボを心得た
女でないと与えられない
極上の悦びよ…

さ…麗華ちゃん
御感想は？

素敵…
こんなの初めて

もっと…もっと
可愛がって
下さい

ジュン様…

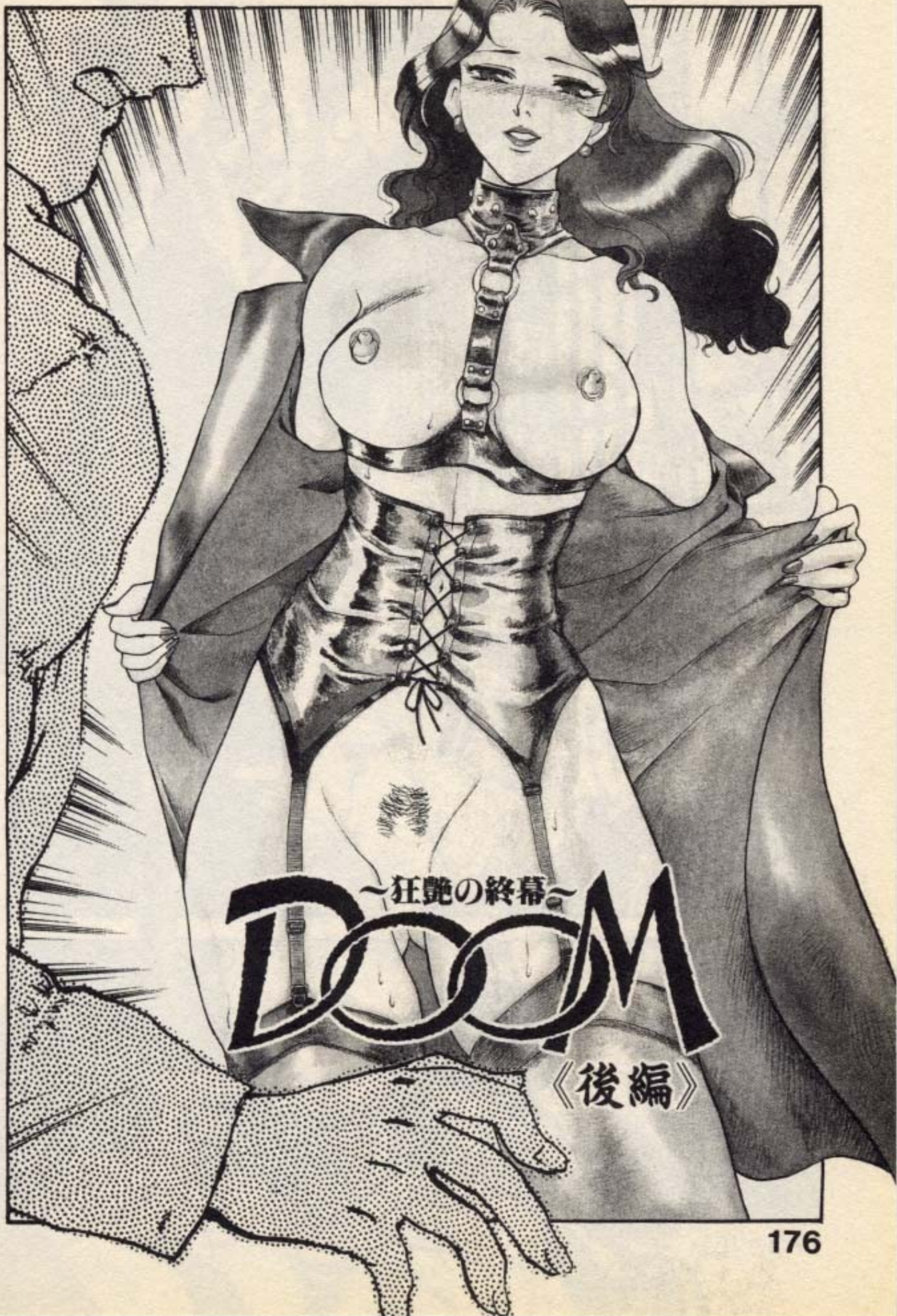
素直ね…
これからもっともっと
墮としてあげるわ

ふふ

《後編にっひへ》

…ふふふ…





〜狂艶の終幕〜

DOOM

《後編》



息がかかるくらい
近くで…見て

スゲ…

エロいよ
オネーサン

グチユグチユに
濡れまくって…

たまんねえ…
オレ…もう
こんな…

見せるだけで
おしまいってのは
ナシだよねえ？

ええ…

お楽しみは
これから…よ…

どう…？
私の…オマンコ

はあ

いいの…
チンポもっど
しゃぶらせてえ

は…

たまらないの
このいい…ああ

キレイな力オして
イヤラシイねえ
オネーサン

通りすがりの
チンポに
むしゃぶりついて

見ず知らずの
男のチンポ
美味しいの？

本当に
淫乱だなあ







何？
何でもするわ

スカレット…
頼みがあるの



しっかりして
メラニー
きつとよく
なるわ



子供を…
お願い

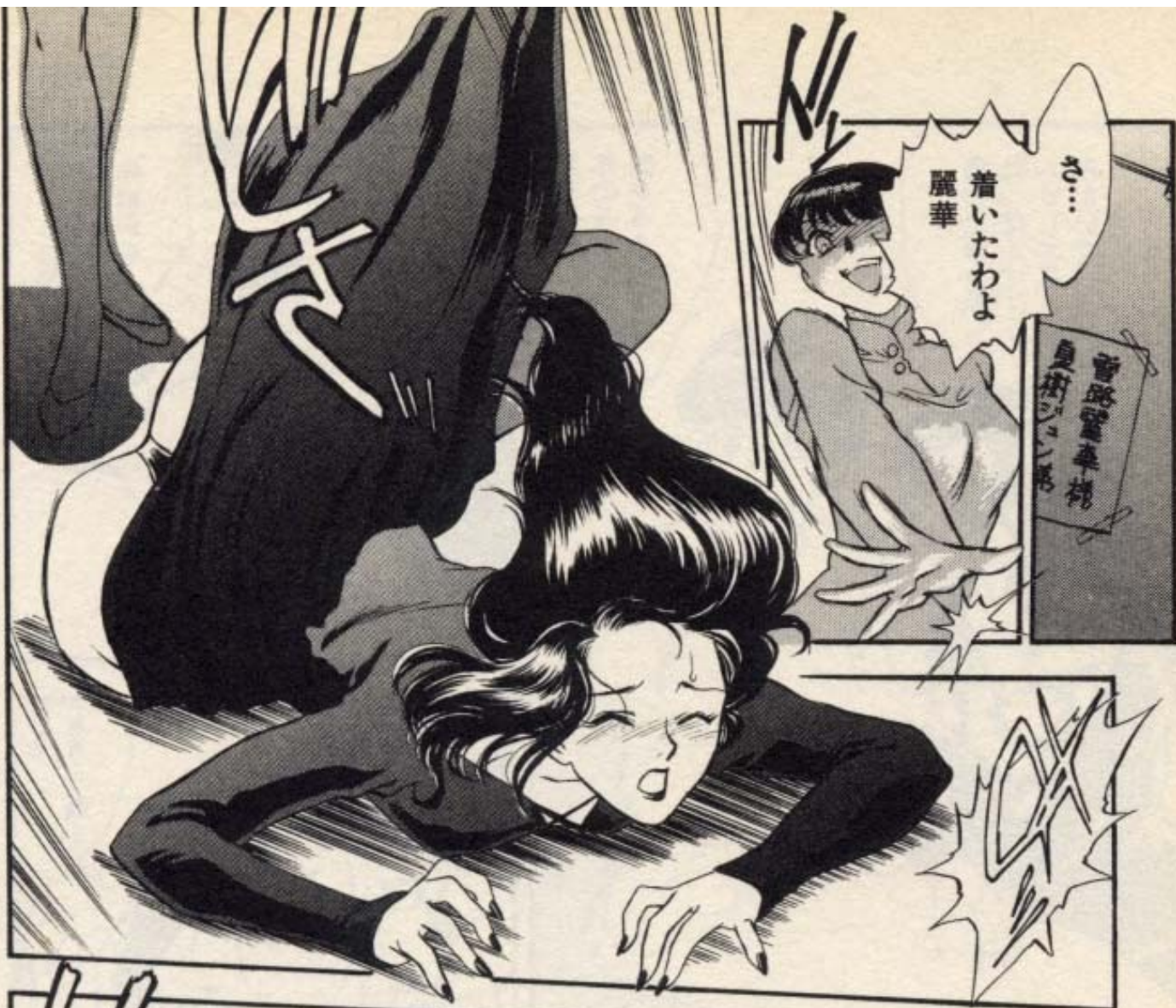
わかってる
ヨーロッパの
学校へ
通わせるわ



それから…
アシュレーの
こと…









でも……

いつもの
プレイより
感じたでしょ？

いつバレるか
ヒヤヒヤして…
そのスリルが
さらに快感を
呼ぶ……

……

いっそ…
バラしちやおうか？

お前が実は
舞台の上でもパイプ
ハメ込んでヨガってる
淫乱だってコト

そッ
そんな…!!





あ……!

そう……よ

タラ……
私には
タラがある

タラに……故郷に
帰るの……よ

ああ……ひどい
もうすぐ
終幕なのに……

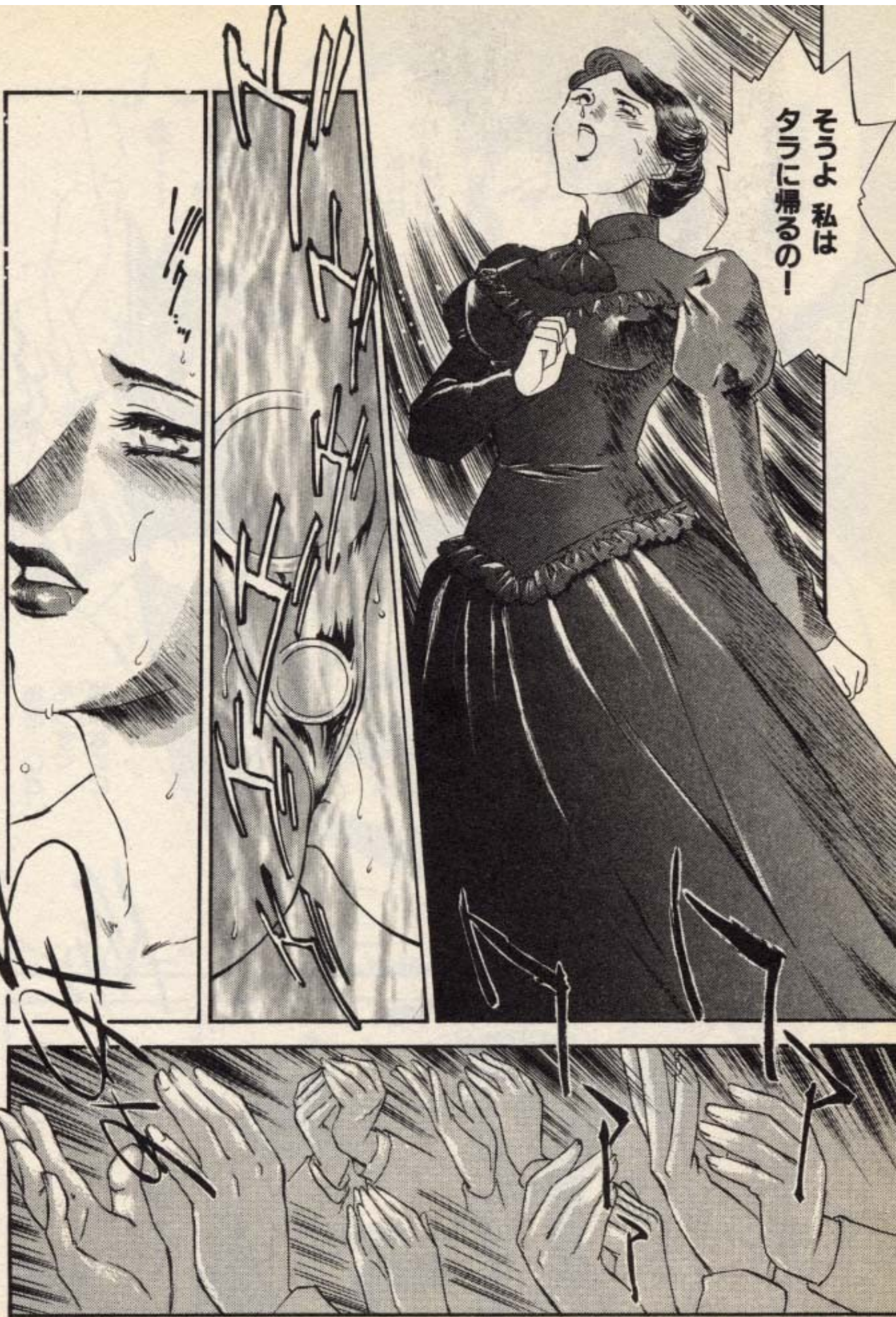
イキそう……
……ダメ
こんな所で
イツたら……

ダメー!

我慢
しなきゃー

タラに行きさえすれば……
きつと……上手くイクわ……!

そうよ私は
タラに帰るの！





さあ
カーテン
コールだ！

イイぞ
上出来だ
この歓声



ああ……
イキそう……
もうダメ……ッ

早く……
早く……
終わって……



フフ……もう
我慢の限界？
よくがんばったわよ

——でも

もう幕に
しましよう





ダメ…
もう
ダメエ



あーッ
イクラ
イクのオ

観て…
イクとこ
観てえ!!



華は美しく散ってこそ

あとがき

ふじいあきこ

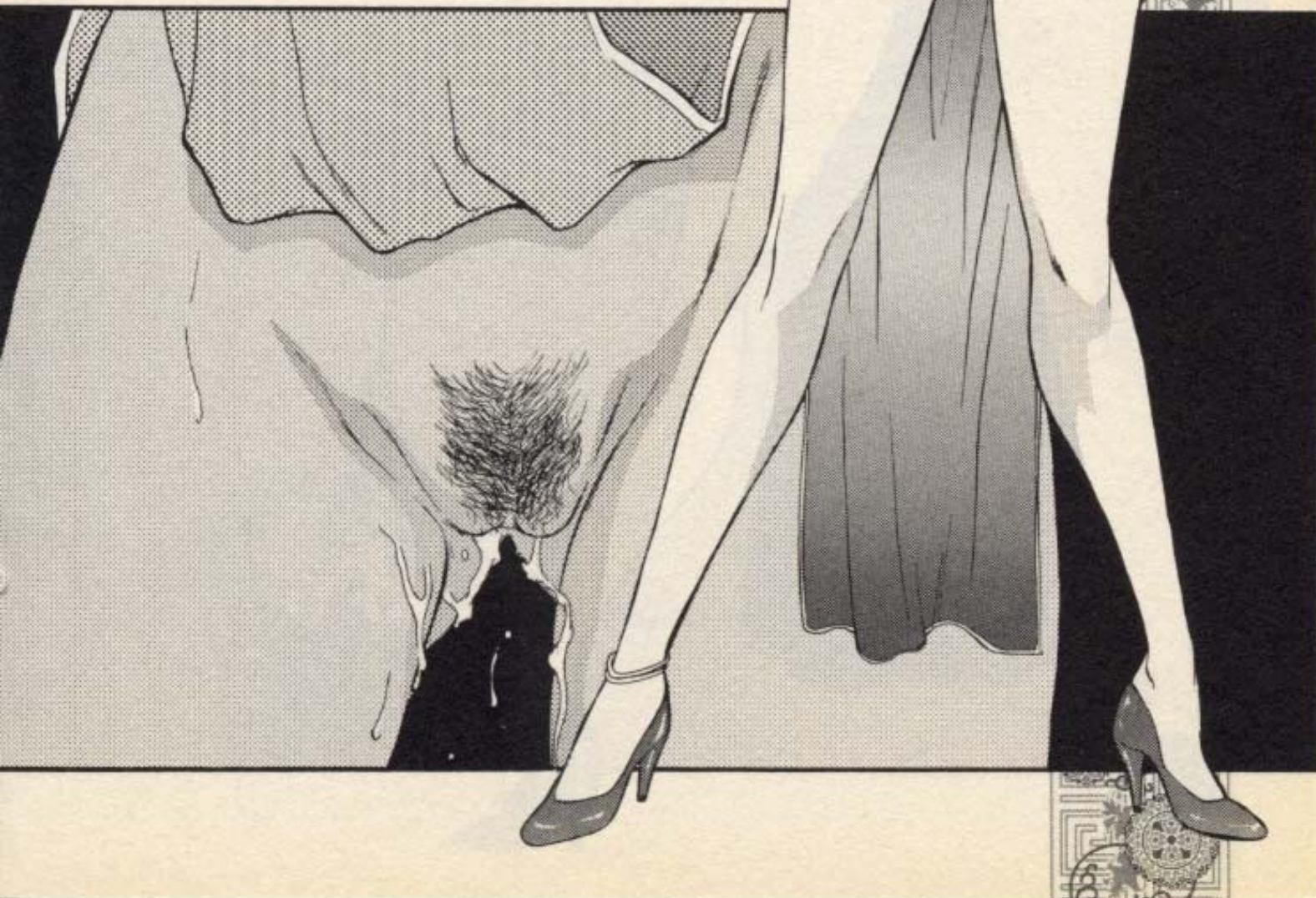
おかげ様で、〇〇シート最終巻をまとまりました。本当に
おたとうございます。今回は描き足した分、ちょっと
バタバタしてしまいました。いえ、枚数はそう多くはないのであ
り、全部彩色(といっても2色)しているので、その手間が……。
Hip掲載時に4色と2色の間に1頁広告が入り、ま
るごとく単行本化の際には描き足す部分があり、やはりせめて
2色(赤と黒)で作らないと異和感が出そうな気がして……。
どうせ白黒なのだから、薄墨を使ってアミ解おけば同じ
になるのではなかろうか。そうすると赤と黒の混色部分をどう
表現すればいいのかわからなくて、仕方なく2色使ってます。
ちょっと作業中虚しい気分です。というのも描き足した原稿
(今回は8頁)は、描いた本人の私と、その夫、そして編集さんと
印刷所の方しか完全版を目にしない……というコトであ
ります。しかも、果たして2色で彩色した成果がちゃんと
出ているものかどうかあせしい……。やはり、薄墨の方が手間
がからないか、よいのか? 2色で塗るのは無駄なのか??
皆様の御意見・御感想をお待ちしております。
では……これからもなにとぞヨロシクごめきに……〇〇



『〇〇III～愛欲の黄金律～』後書き

お初の方にははじめて、おなじみの方には毎度どうも。人に優しく地球に優しく、そして自分にはもっと優しい雑文屋・秋山道夫でございます。皆様の温かいご声援に支えられ、ここにこうして『〇〇』シリーズの最終巻をお届けできます事は、私ども夫婦にとっても実に感無量な事です。思い起こせば三年前。当時、結婚したばかりで特に連載も抱えておらず、そのまま行けば専業主婦への道さえ夢ではなかったはずの愚妻・ふじいあきこを、義理と縁故からヤングHIP編集部に売り飛ばす…もとい紹介したのは、他でもない亭主であるこの私でした。とある事情により、しばらくコチラの業界から遠ざかっていた愚妻を、あえてエロマンガに復帰させた事で、人は私を馬鹿亭主とも助平親父とも呼ぶかも知れませんが、しかし、家計のためという切実な理由もさる事ながら、愚妻ほど猥褻極まりないマンガを描ける「作家」が、みすみす平凡な専業主婦に収まってしまうなど、亭主としてより同じ業界人としてとうてい見過ごす訳にはいきませんでした。それが、はたして最善の選択だったか否か。それは読者である皆様の判断を仰ぐしかありませんが、少なくともこの本を手に取り、お買い上げいただき、そして役立てていただけた方であれば、必ずやご賛同いただけるものと密かに確信しております次第です。

秋山道夫



WANI MAGAZINE COMICS 383

ISBN4-89829-383-2

ダブルオースリー
0011 愛欲の黄金律

■著者——ふじいあきこ

■発行者——平田昌兵

■発行所——株式会社 ワニマガジン社
東京都新宿区内藤町一番地

(郵便番号160-8580)

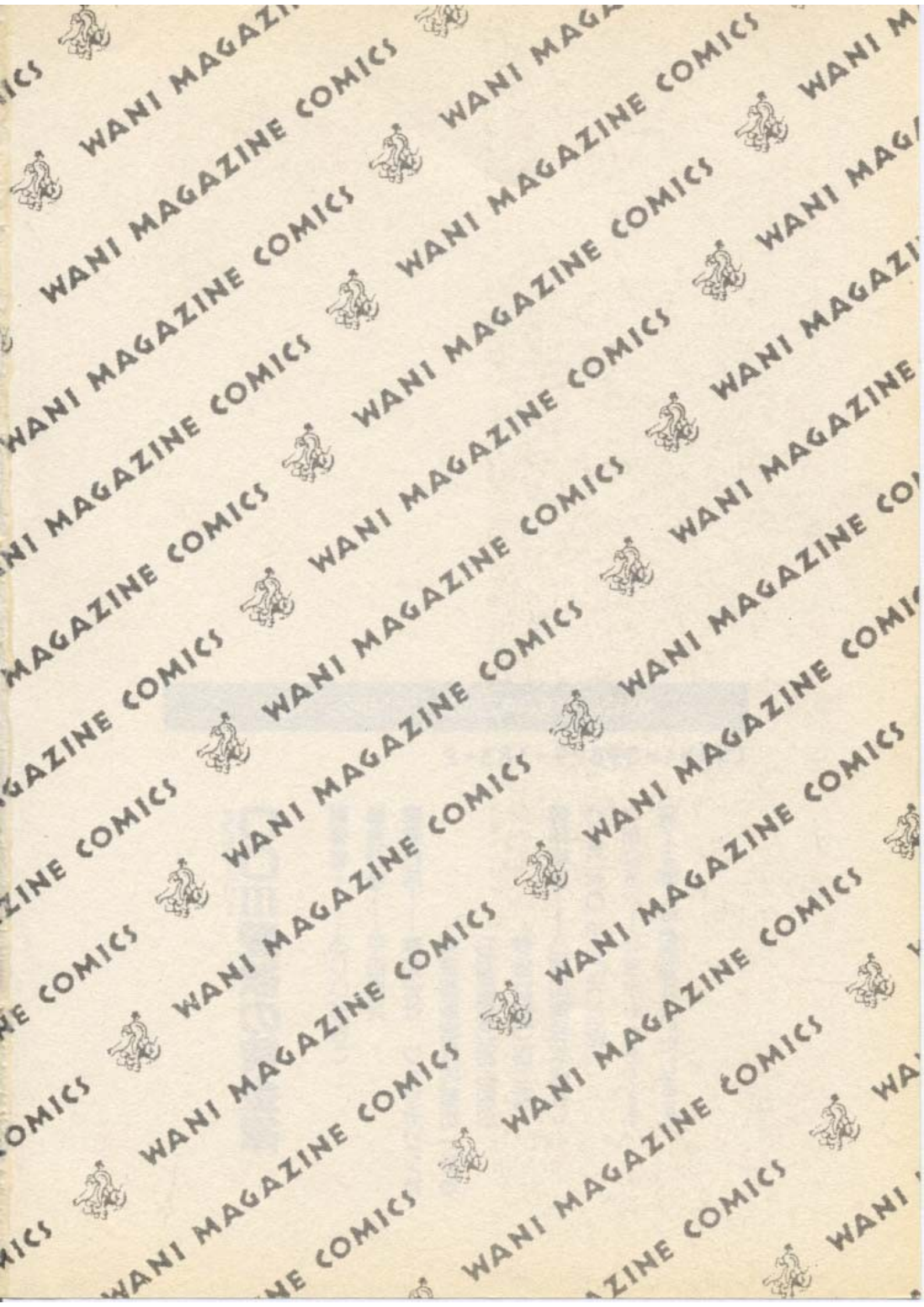
☎03(3357)2911(代)

■印刷所——凸版印刷株式会社☆

©AKIKO FUJII 1989

定価はカバーに表示してあります。

落丁・乱丁はお取替えいたします。





WANI
MAGAZINE
COMICS

ダブル
オー
スリ

愛欲の黄金律

ふじいあきこ

C383★
ワニマガジン社

AKIKO FUJII
with MICHIO AKIYAMA



胸ときめくドキドキ傑作！

心地よい妄想でいっぱい



陽気婢の超ヒット作品

[えっちょーず①-④巻]

[2×1]

[彼女の自由]

特選おもしろコミックス



[TWIN SPARK GIRLS①-②巻] 桐生知彦

[水の誘惑①-②巻] 氷室芹夏

[霊能探偵ミコ①-⑥巻] 井荻寿一

ワニマガジン・コミックス383

ダブルオースリー

00Ⅲ愛欲の黄金律

1999年7月1日 第1刷発行

著者 ふじいあきこ with 秋山道夫

発行所 株ワニマガジン社

☎03(3357)2911(代)



ISBN4-89829-383-2

C9979 ¥505E



雑誌 53812-83

定価： 本体**505円** + 税



ワニマガジン社

ダブル
スリー
愛欲の黄金律
ふじいあきこ

成年
コミック

C383★
ワニマガジン社

愛欲の黄金律

BOOT

COCK

MOOD

WOOD

III

ROOF

BOOK

DOOM

AKIKO FUJII with MICHIO AKIYAMA

